

# 千葉県地方創生に係るアンケート

## 報告書

平成30年10月

千葉県

---

<b>I 調査概要</b> .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査の設計 .....	1
3. 調査の項目 .....	2
4. この報告書の見方 .....	2
5. 回答者の属性 .....	2
<b>II 調査結果の要約</b> .....	7
<b>III 調査結果の詳細</b> .....	10
<b>1. 進路に関する希望について</b>	
(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望 .....	10
(2) 第一志望の学校の所在地 .....	11
<b>2. 将来の就職に関する希望について</b>	
(1) 就職を希望している業界 .....	12
(2) 希望する勤務地 .....	16
(3) 県内に勤務を希望する理由 .....	18
(4) 県内での勤務を希望しない理由 .....	22
<b>3. 将来の居住地の希望について</b>	
(1) 就職後の居住地の希望 .....	26
(2) 県内で希望する居住地 .....	28
(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由 .....	32
(4) 県内を居住地に選ばない理由 .....	36
(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと .....	40
<b>4. 居住地域・出身地域別分析</b>	
(1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望 .....	44
(2) 高校生の第一志望の学校の所在地 .....	45
(3) 高校生の就職を希望している業界 .....	46
(4) 高校生の将来希望する勤務地 .....	47
(5) 高校生の就職後の居住地の希望 .....	48
(6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと .....	49
(7) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界 .....	50
(8) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地 .....	51
(9) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望 .....	52
(10) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと .....	53

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本県における地方創生の着実な実現のためには、特に若い世代に居住地として選ばれることが重要であり、魅力ある雇用の場を創出し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備などを進めることが重要である。

そのため、今後の本県の各種施策をより効果的に実施していくため、県内の高等学校生や、短期大学生・大学生を対象として、意識調査（アンケート）を実施する。

## 2. 調査の設計

- (1) 調査対象 千葉県内の高校・大学・短期大学34校（下図表参照）の生徒
- (2) 調査方法 対象校の生徒に対してアンケート票の配布・回収
- (3) 調査期間 平成30年6月14日 ～ 7月20日
- (4) 回答状況 2,064人（高校生1,160人、大学生・短期大学生904人）

<図表 アンケートを配布した学校名及び回収人数>

	種類	学校名	種別	学科	学区	学年	回収人数	
1	県立高等学校	千葉	高等学校	普通科	1	2	38	
2		千葉商業	高等学校	商業科	1	2	40	
3		千葉南	高等学校	普通科	1	2	42	
4		船橋	高等学校	普通科	2	2	37	
5		市川工業	高等学校	工業（電気科）	2	2	40	
6		松戸国際	高等学校	普通科	2	2	40	
7		東葛飾	高等学校	普通科	3	2	39	
8		清水	高等学校	環境化学科	3	2	41	
9		鎌ヶ谷	高等学校	普通科	3	2	39	
10		佐倉	高等学校	普通科	4	2	41	
11		八街	高等学校	総合学科	4	2	39	
12		佐原	高等学校	普通科	5	2	41	
13		東総工業	高等学校	工業科（情報技術科）	5	2	38	
14		成東	高等学校	普通科	6	2	42	
15		東金商業	高等学校	情報処理科	6	2	41	
16		長生	高等学校	普通科	7	2	38	
17		一宮商業	高等学校	情報処理科	7	2	39	
18		安房	高等学校	普通科	8	2	42	
19		安房拓心	高等学校	総合学科（園芸系列）	8	2	38	
20		木更津	高等学校	普通科	9	2	40	
21		君津商業	高等学校	商業科	9	2	40	
<b>県立高等学校（21校）</b>							<b>小計</b>	<b>835</b>
22	私立高等学校	渋谷教育学園幕張	高等学校	普通科	-	2	40	
23		市川	高等学校	普通科	-	2	37	
24		芝浦工業大学柏	高等学校	普通科	-	2	40	
25		成田	高等学校	普通科	-	2	37	
26		敬愛大学八日市場	高等学校	普通科	-	2	35	
27		横芝敬愛	高等学校	普通科	-	2	33	
28		茂原北陵	高等学校	普通科	-	2	34	
29		千葉県安房西	高等学校	普通科	-	2	29	
30		東海大学付属市原望洋	高等学校	普通科（総合進学コース）	-	2	40	
<b>私立高等学校（9校）</b>							<b>小計</b>	<b>325</b>
31	短期大学・大学	城西国際	大学	総合経営学科・環境社会学科・看護学科	-	-	334	
32		千葉	大学	-	-	-	161	
33		千葉敬愛	短期大学	現代子ども学科	-	1・2	354	
34		千葉工業	大学	工学部・情報科学部・社会システム科学部	-	3・4	55	
<b>短期大学・大学（4校）</b>							<b>小計</b>	<b>904</b>
							<b>合計</b>	<b>2,064</b>

### 3. 調査の項目

- (1) 進路に関する希望について（高校生のみ）
- (2) 将来の就職に関する希望について
- (3) 将来の居住地の希望について

### 4. この報告書の見方

- (1) 集計は小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数nとして算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) クロス集計の図表では、分析軸となる質問に無回答だった人については掲載していない。そのため、各層のnの合計が総数とは一致しない場合がある。
- (4) 居住地域の分類にあたっては、県内を11の地域にわけ、次のように設定した。

<図表 地域設定>

地域	構成市町村
千葉地域	千葉市、市原市
葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、我孫子市
印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町
香取地域	香取市、神崎町、多古町、東庄町
海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
山武地域	東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町
長生地域	茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
夷隅地域	勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町
安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町
君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

### 5. 回答者の属性

- (1) 性別

<図表 性別—高校生>



<図表 性別—大学生・短期大学生>



(2) 学科

<図表 学科—高校生>



(3) 出身地

<図表 出身地—高校生>

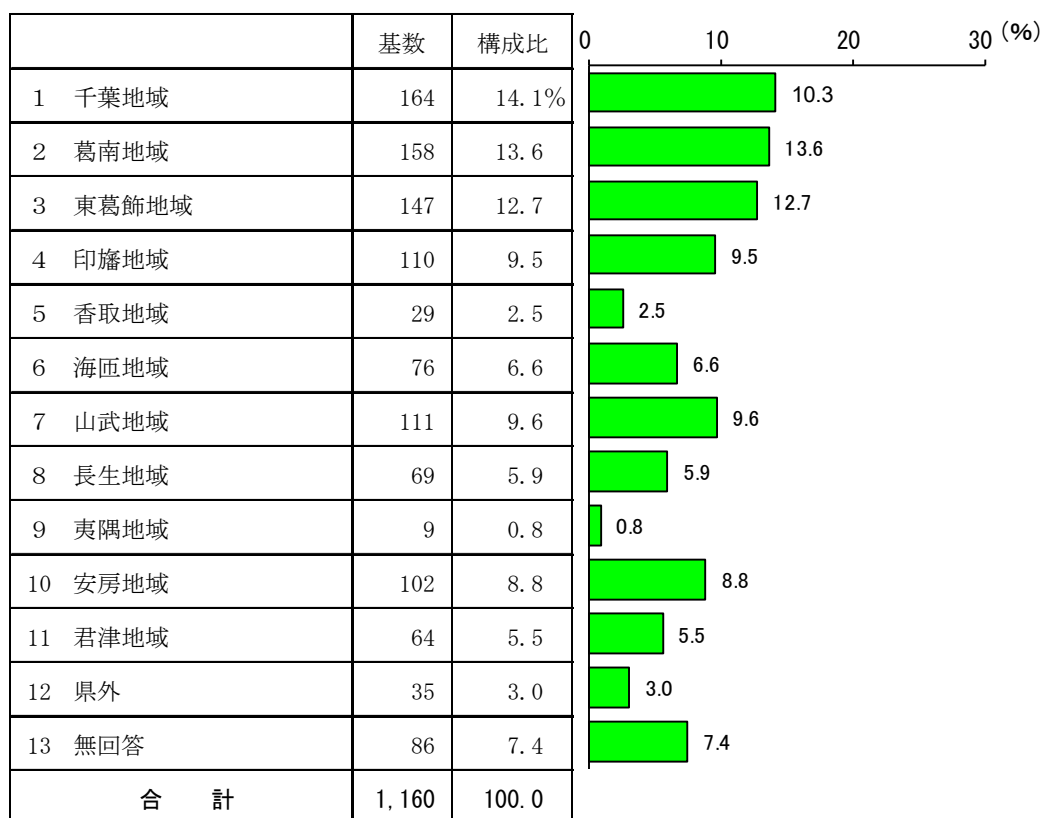


<図表 出身地—大学生・短期大学生>

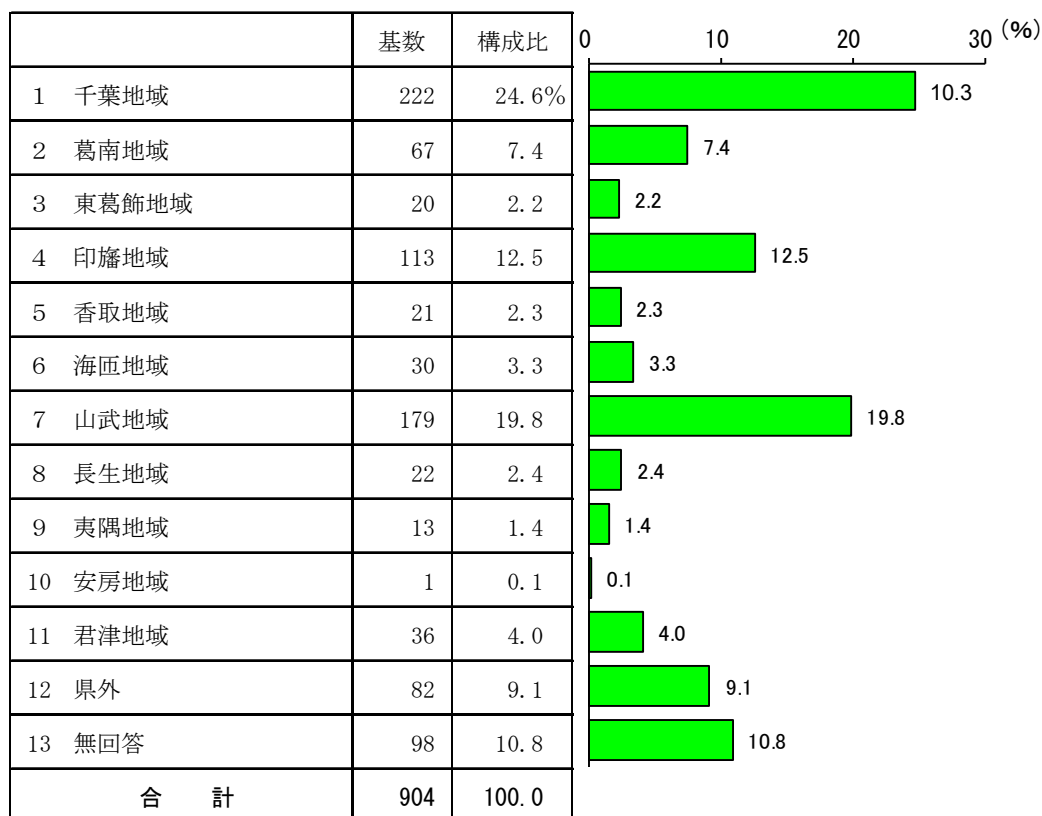


(4) 現在の居住地

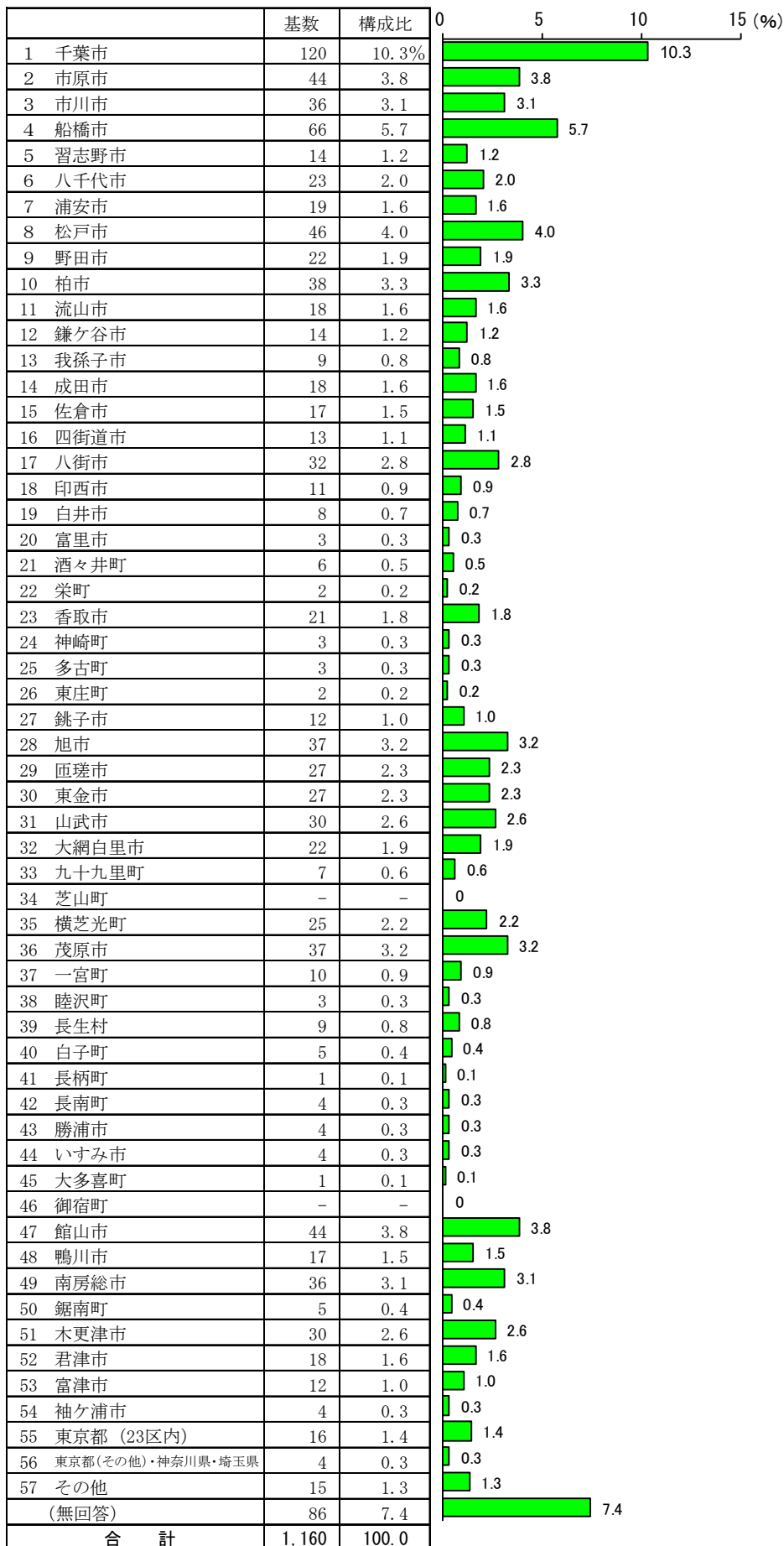
<図表 現在の居住地（地域別）－高校生>



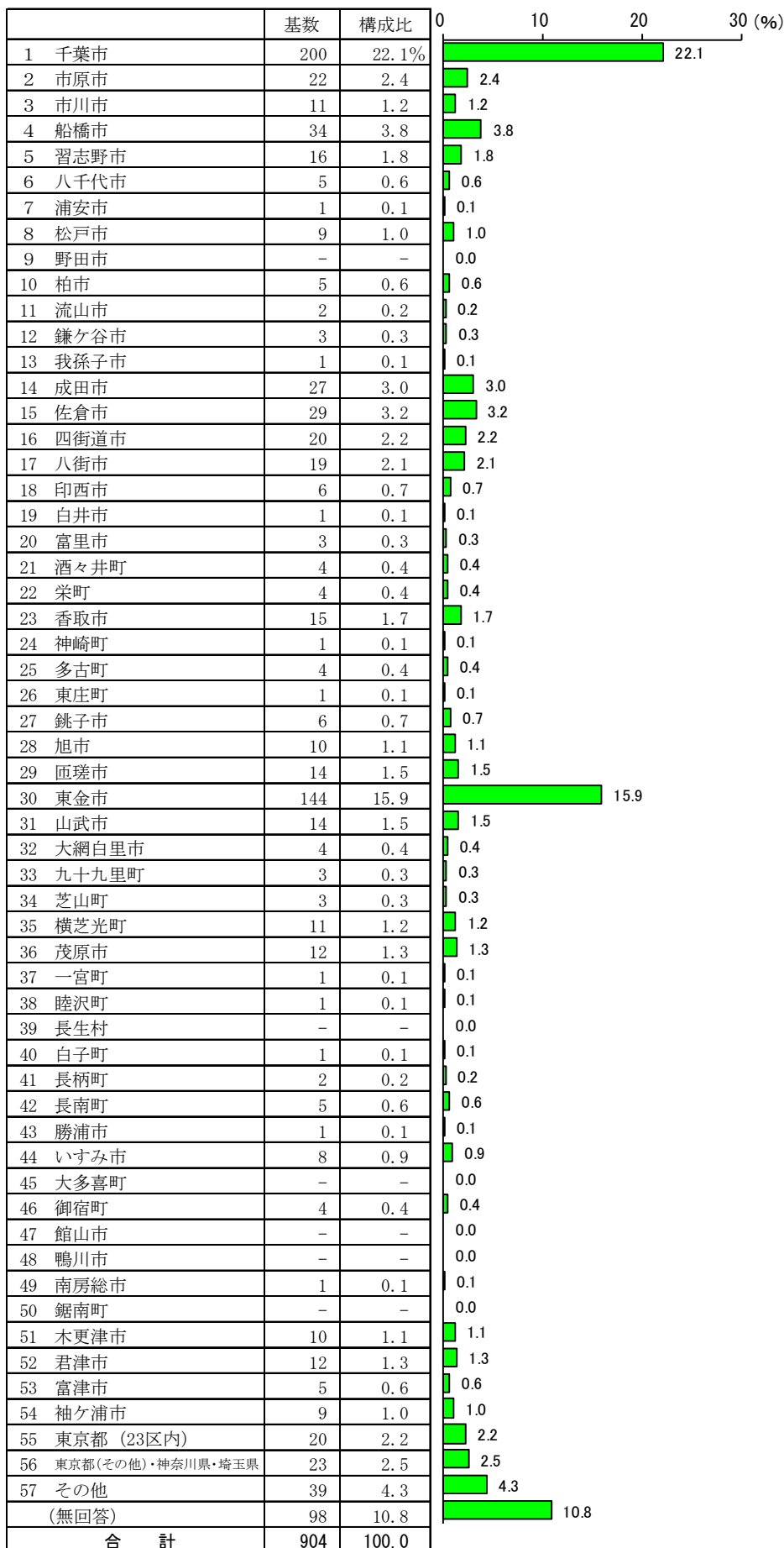
<図表 現在の居住地（地域別）－大学生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－高校生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－大学生・短期大学生>





## Ⅱ 調査結果の要約

### 1. 進路に関する希望について

#### (1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が63.8%で最も高く、次いで「就職」が18.1%、「専門学校に進学」が8.4%、「短期大学に進学」が1.1%となっている。また、「わからない」は7.2%となっている。

#### (2) 第一志望の学校の所在地

第一志望の学校の所在地は、「東京都(23区内)」が29.5%で最も高く、次いで「千葉県内」が27.4%となっている。また、「志望校が決まっていない」は18.7%となっている。

### 2. 将来の就職に関する希望について

#### (1) 就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界は、「医療」が9.4%で最も高く、次いで「IT関係、ソフトウェア」が8.7%、「教育、保育」が7.0%、「官公庁・公社・団体」が6.0%となっている。また、「こだわらない」は6.9%、「わからない」は24.7%となっている。

大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が42.1%で最も高く、次いで「医療」が13.8%、「食品、農林、水産」「官公庁・公社・団体」がともに4.2%、「IT関係、ソフトウェア」が4.1%となっている。また、「こだわらない」は2.9%、「わからない」は6.9%となっている。

#### (2) 希望する勤務地

高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が33.8%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が18.7%となっている。また、「こだわらない」は22.5%、「わからない」は13.6%となっている。

大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が48.1%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が13.2%となっている。また、「こだわらない」は11.3%、「わからない」は6.6%となっている。

#### (3) 県内に勤務を希望する理由

高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が67.9%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が37.8%、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が30.1%、「千葉県に愛着があるから」が16.6%となっている。

大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が68.3%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が35.4%、「生活に便利だから」が34.9%、「千葉県に愛着があるから」が19.5%となっている。

#### (4) 県内での勤務を希望しない理由

高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が43.0%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が17.7%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が13.5%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が11.9%となっている。

大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が25.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が23.8%、「新しい地域で働きたいから」が16.7%、「居住地からの通勤に不便だから」が15.2%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が12.3%となっている。

### 3. 将来の居住地の希望について

#### (1) 就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が38.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が13.6%となっている。また、「こだわらない」は28.1%、「わからない」は11.4%となっている。

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が45.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.4%となっている。また、「こだわらない」は12.1%、「わからない」は7.4%となっている。

#### (2) 県内で希望する居住地

高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が20.0%で最も高く、次いで「船橋市」が11.0%、「柏市」が3.8%、「市川市」が3.4%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は18.6%となっている。

大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.1%で最も高く、次いで「船橋市」が11.2%、「成田市」が6.8%、「市原市」が4.1%、「佐倉市」が3.2%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は10.5%となっている。

#### (3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が49.9%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が33.3%、「交通が便利だから」が31.5%、「都心に近いから」が22.0%となっている。

大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が61.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が35.1%、「交通が便利だから」が29.7%、「希望する働き場所があるから」が16.9%となっている。

#### (4) 県内を居住地に選ばない理由

高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が50.9%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が18.1%、「交通が不便だから」が16.1%となっている。

大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が27.5%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が24.4%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が21.4%、「交通が不便だから」が18.0%、「都心まで遠いから」が17.2%となっている。

## (5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「観光・レジャー施設」が28.8%で最も高く、次いで「都心へのアクセス」が27.9%、「くらしの安全・安心」が26.3%「地域におけるバス等の交通の利便性」が25.9%、「災害に強いまちづくり」が22.8%となっている。

大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「都心へのアクセス」が27.8%で最も高く、次いで「結婚・出産・子育て環境」が25.4%、「くらしの安全・安心」が23.8%、「観光・レジャー施設」が22.9%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が21.8%「災害に強いまちづくり」が20.2%となっている。

### Ⅲ 調査結果の詳細

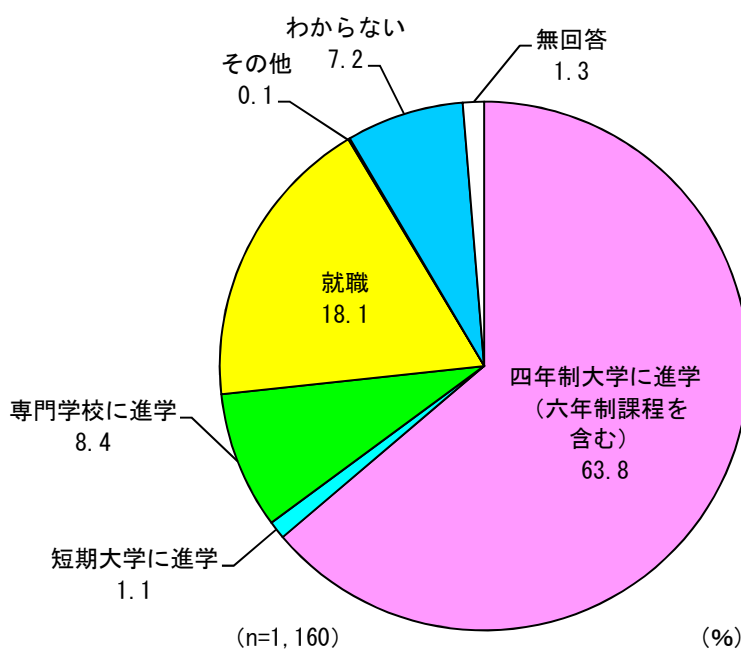
#### 1. 進路に関する希望について

##### (1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望はどれですか。

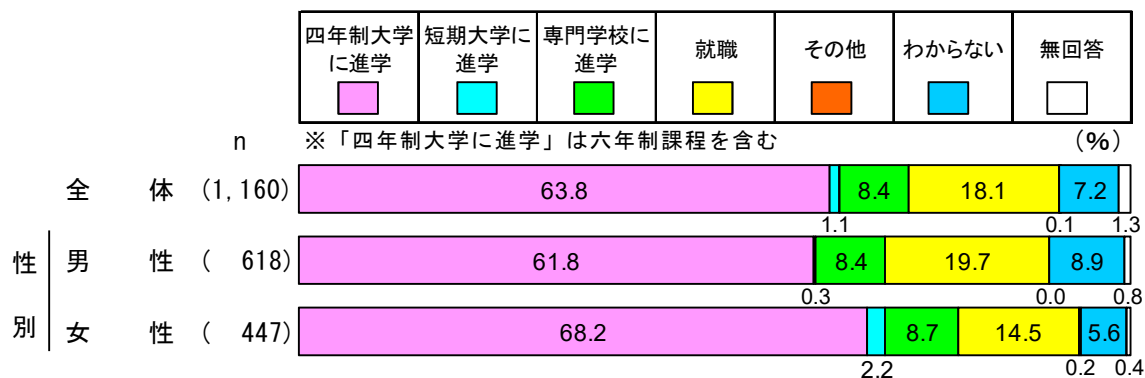
高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が63.8%で最も高く、次いで「就職」が18.1%、「専門学校に進学」が8.4%、「短期大学に進学」が1.1%となっている。また、「わからない」は7.2%となっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生>



性別でみると、「四年制大学に進学」では女性（68.2%）が男性（61.8%）より6.4ポイント高くなっている。一方、「就職」では男性（19.7%）が女性（14.5%）より5.2ポイント高くなっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生（性別）>

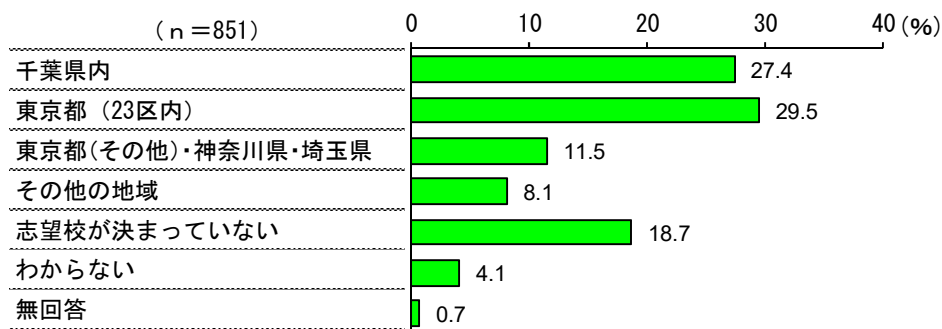


## (2) 第一志望の学校の所在地（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望で、「四年制大学に進学」「短期大学に進学」「専門学校に進学」と回答した方について、第一志望の学校の所在地はどこですか。

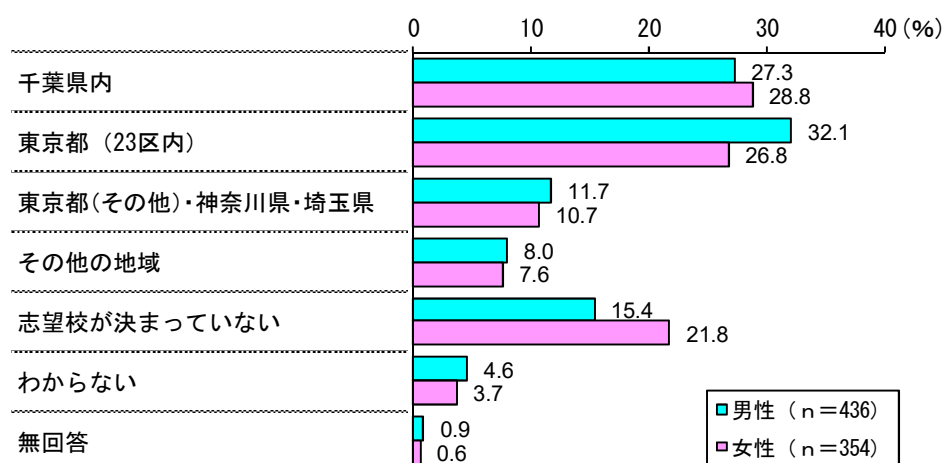
第一志望の学校の所在地は、「東京都（23区内）」が29.5%で最も高く、次いで「千葉県内」が27.4%となっている。また、「志望校が決まっていない」は18.7%となっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生>



性別でみると、「東京都（23区内）」では男性（32.1%）が女性（26.8%）より5.3ポイント高くなっている。一方、「志望校が決まっていない」では女性（21.8%）が男性（15.4%）より6.4ポイント高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生（性別）>



## 2. 将来の就職に関する希望について

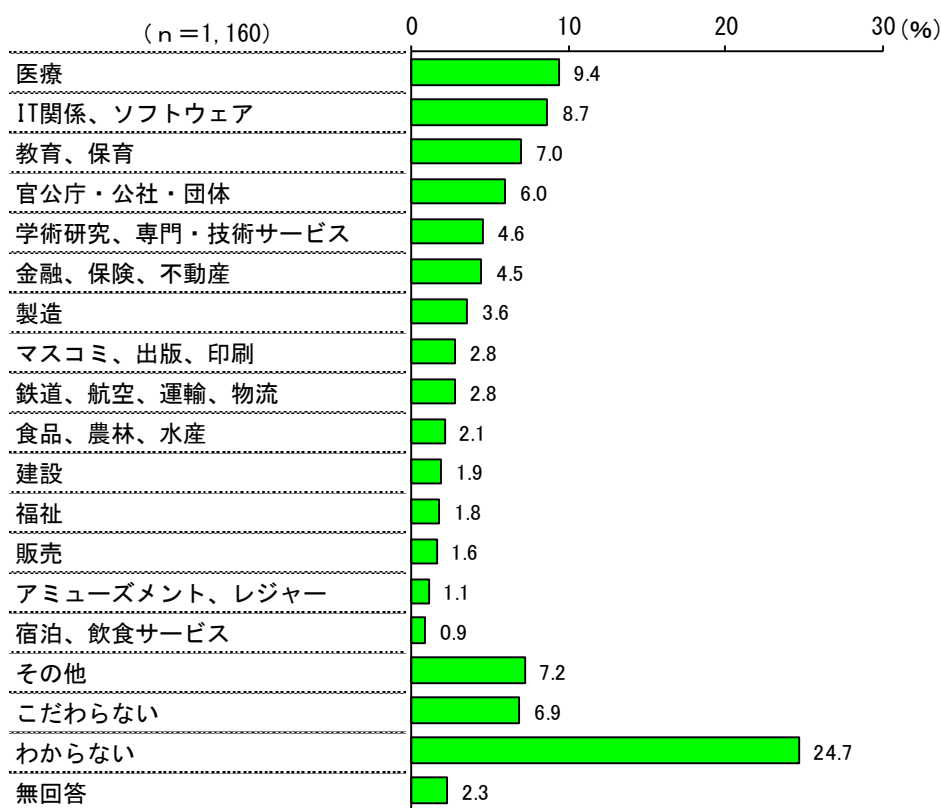
### (1) 就職を希望している業界

問 将来（高校・大学等の卒業後）、就職を希望している業界はどのようなものですか。  
次の中から、最も希望に近いと思うものを1つ選択してください。

#### ① 高校生

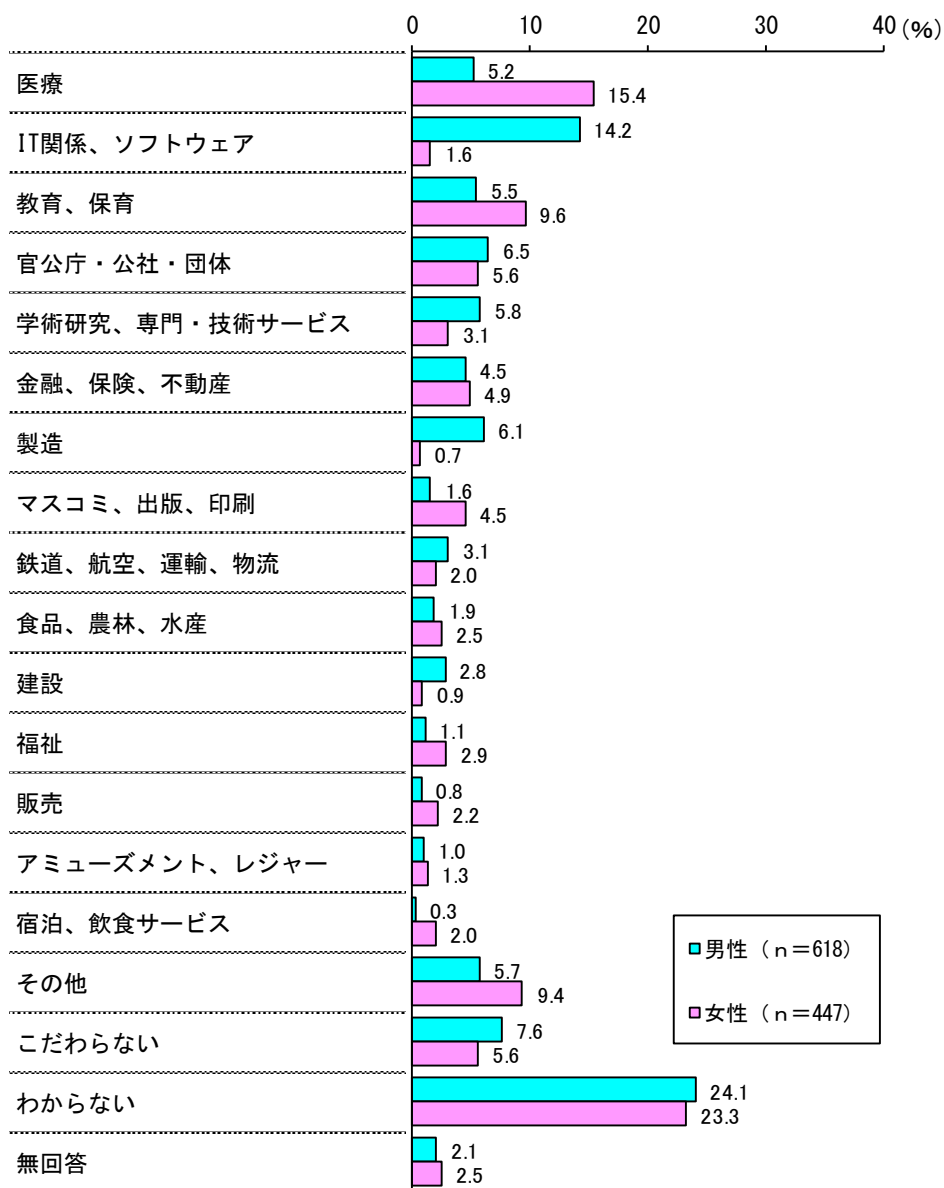
高校生の就職を希望している業界は、「医療」が9.4%で最も高く、次いで「IT関係、ソフトウェア」が8.7%、「教育、保育」が7.0%、「官公庁・公社・団体」が6.0%となっている。また、「こだわらない」は6.9%、「わからない」は24.7%となっている。

<図表 就職を希望している業界－高校生>



性別でみると、「医療」では女性（15.4%）が男性（5.2%）より 10.2 ポイント、「教育、保育」では女性（9.6%）が男性（5.5%）より 4.1 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「IT 関係、ソフトウェア」では男性（14.2%）が女性（1.6%）より 12.6 ポイント、「製造」では男性（6.1%）が女性（0.7%）より 5.4 ポイント、それぞれ高くなっている。

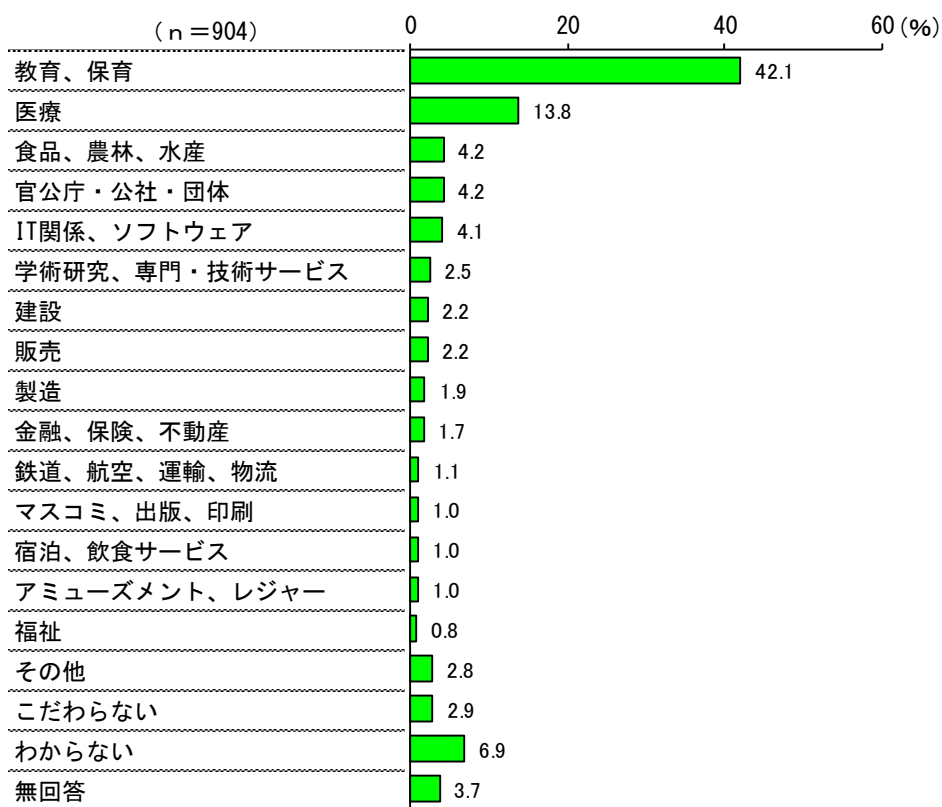
<図表 就職を希望している業界—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が42.1%で最も高く、次いで「医療」が13.8%、「食品、農林、水産」「官公庁・公社・団体」がともに4.2%、「IT関係、ソフトウェア」が4.1%となっている。また、「こだわらない」は2.9%、「わからない」は6.9%となっている。

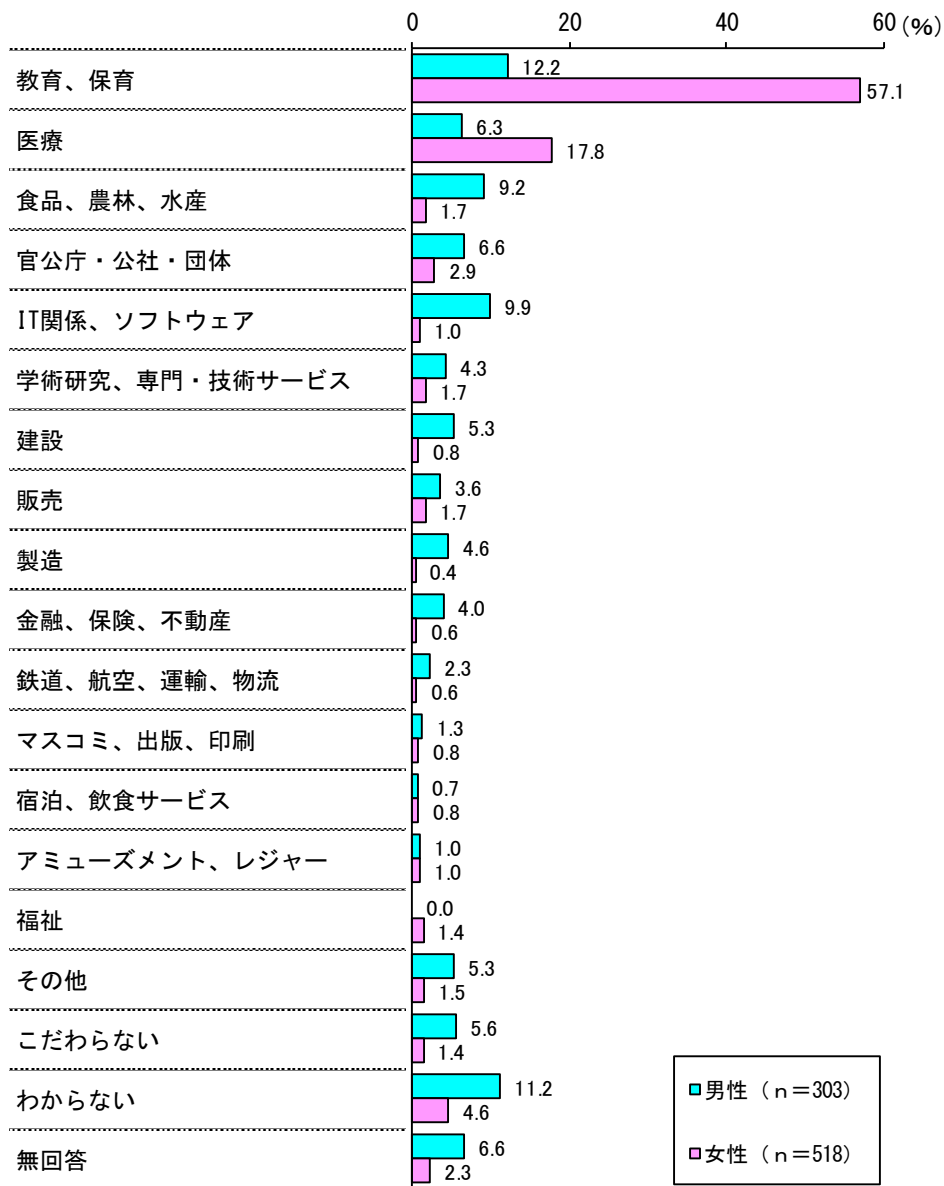
<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生>





性別でみると、「教育、保育」では女性（57.1%）が男性（12.2%）より44.9ポイント、「医療」では女性（17.8%）が男性（6.3%）より11.5ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「IT関係、ソフトウェア」では男性（9.9%）が女性（1.0%）より8.9ポイント、「食品、農林、水産」では男性（9.2%）が女性（1.7%）より7.5ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生（性別）>



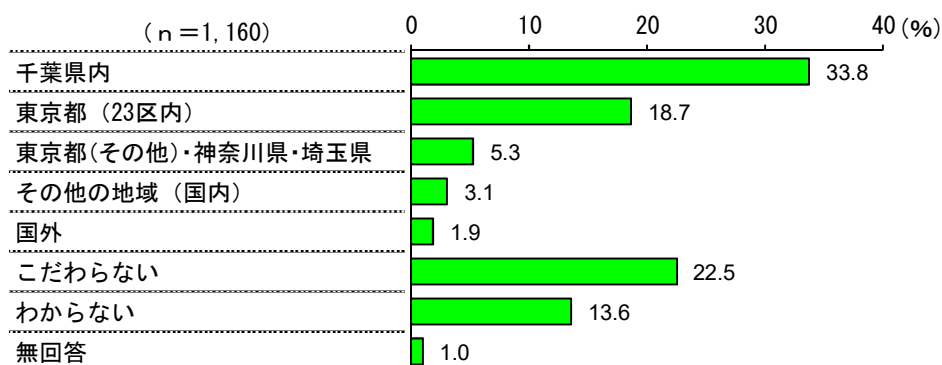
## (2) 希望する勤務地

問 希望する勤務地はどこですか。

### ① 高校生

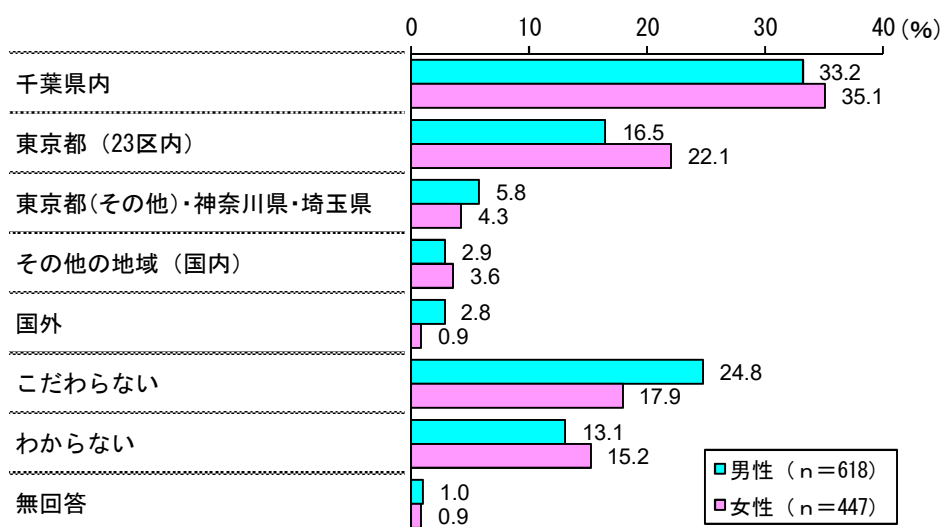
高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が 33.8%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が 18.7%となっている。また、「こだわらない」は 22.5%、「わからない」は 13.6%となっている。

<図表 希望する勤務地—高校生>



性別で見ると、「東京都（23区内）」では女性（22.1%）が男性（16.5%）より 5.6ポイント高くなっている。一方、「こだわらない」では男性（24.8%）が女性（17.9%）より 6.9ポイント高くなっている。

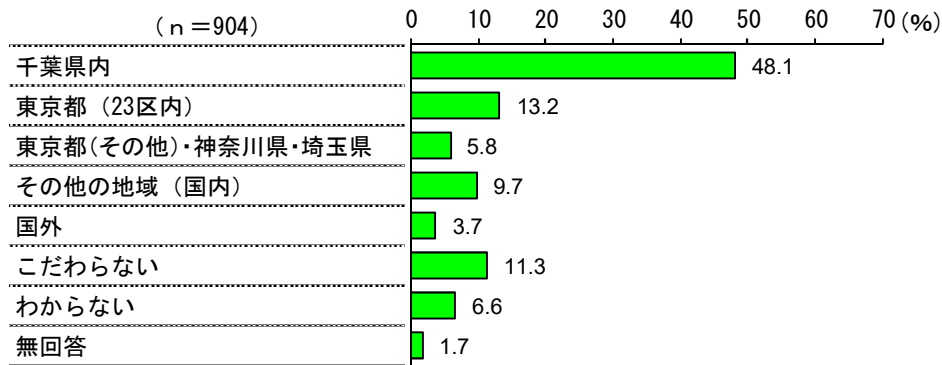
<図表 希望する勤務地—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

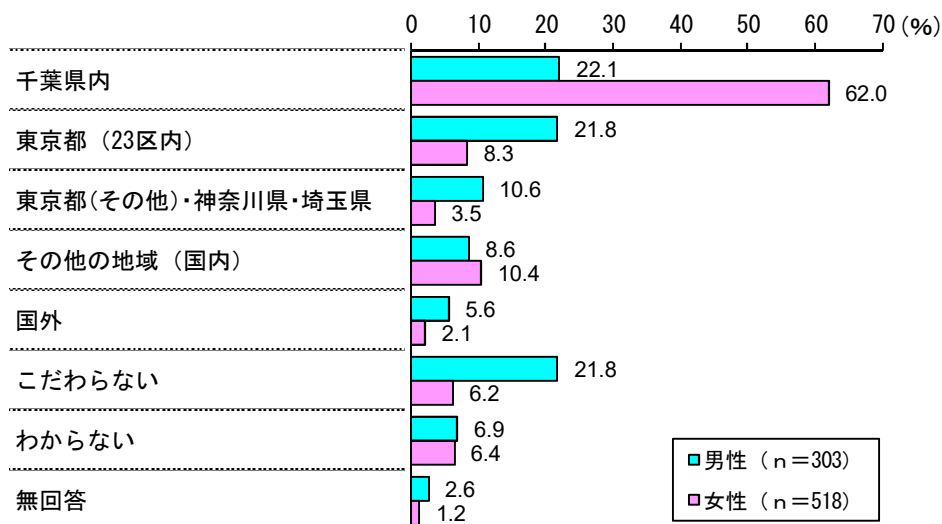
大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が48.1%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が13.2%となっている。また、「こだわらない」は11.3%、「わからない」は6.6%となっている。

<図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「千葉県内」では女性（62.0%）が男性（22.1%）より39.9ポイント高くなっている。一方、「東京都（23区内）」では男性（21.8%）が女性（8.3%）より13.5ポイント、「東京都（その他）・神奈川県・埼玉県」では男性（10.6%）が女性（3.5%）より7.1ポイント、「こだわらない」では男性（21.8%）が女性（6.2%）より15.6ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生（性別）>



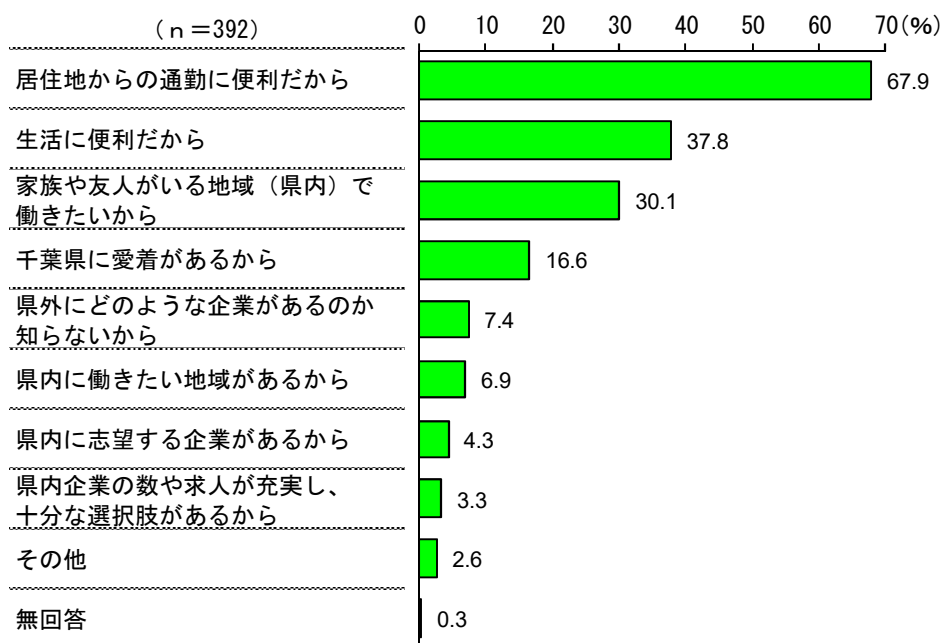
### (3) 県内に勤務を希望する理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」と回答した方について、千葉県内に勤務を希望する理由は何ですか。(複数可)

#### ① 高校生

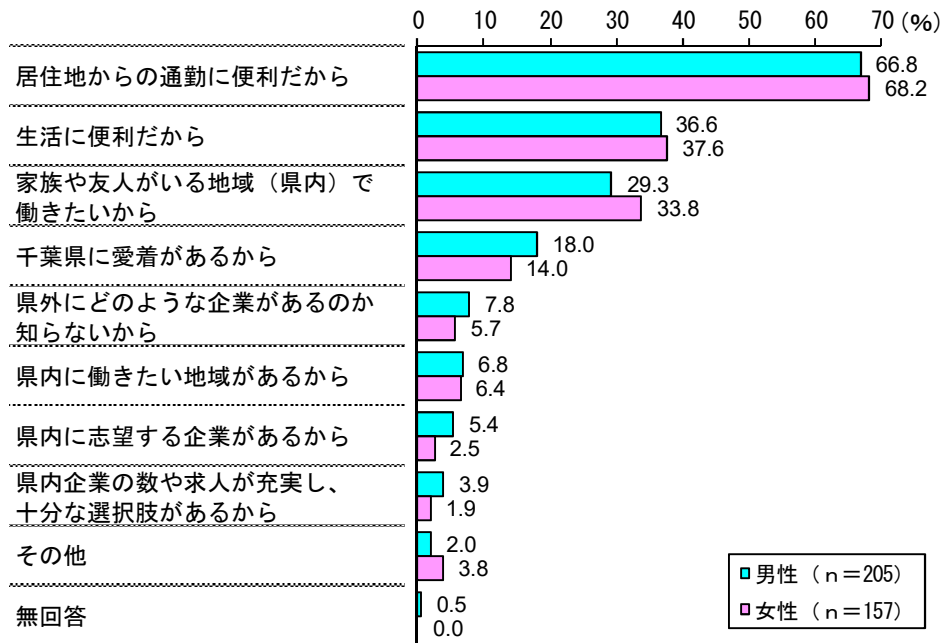
高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が67.9%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が37.8%、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が30.1%、「千葉県に愛着があるから」が16.6%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由－高校生>



性別で見ると、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」では女性（33.8%）が男性（29.3%）より 4.5 ポイント高くなっている。一方、「千葉県に愛着があるから」では男性（18.0%）が女性（14.0%）より 4.0 ポイント高くなっている。

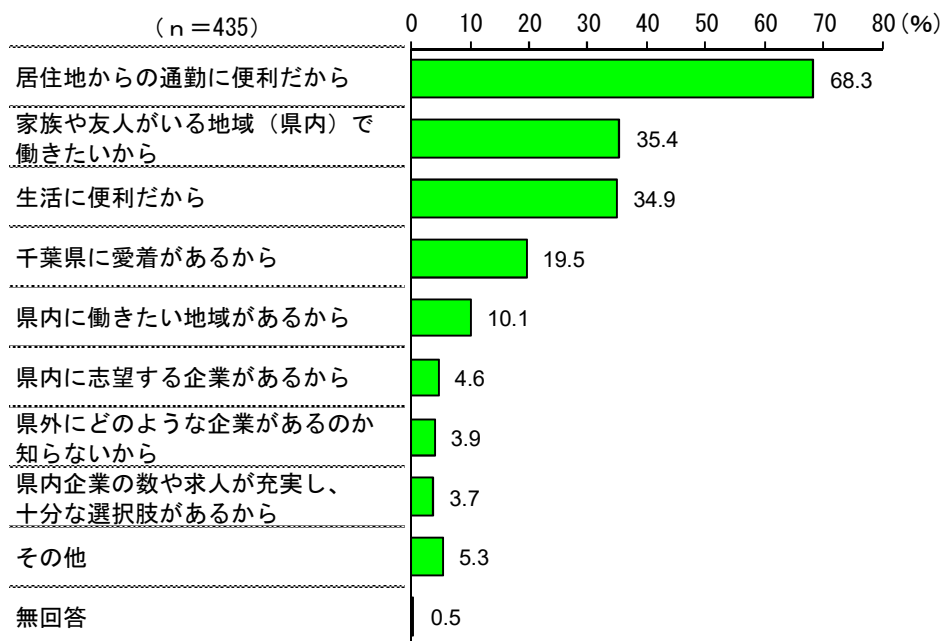
<図表 県内に勤務を希望する理由—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

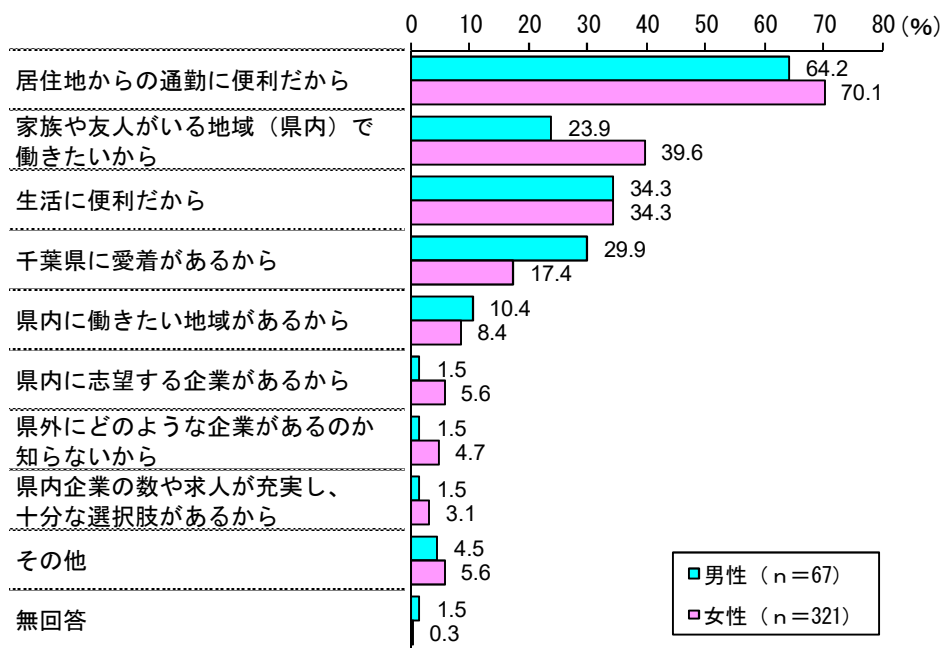
大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が68.3%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」が35.4%、「生活に便利だから」が34.9%、「千葉県に愛着があるから」が19.5%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」では女性（39.6%）が男性（23.9%）より15.7ポイント、「居住地からの通勤に便利だから」では女性（70.1%）が男性（64.2%）より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「千葉県に愛着があるから」では男性（29.9%）が女性（17.4%）より12.5ポイント高くなっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生（性別）>



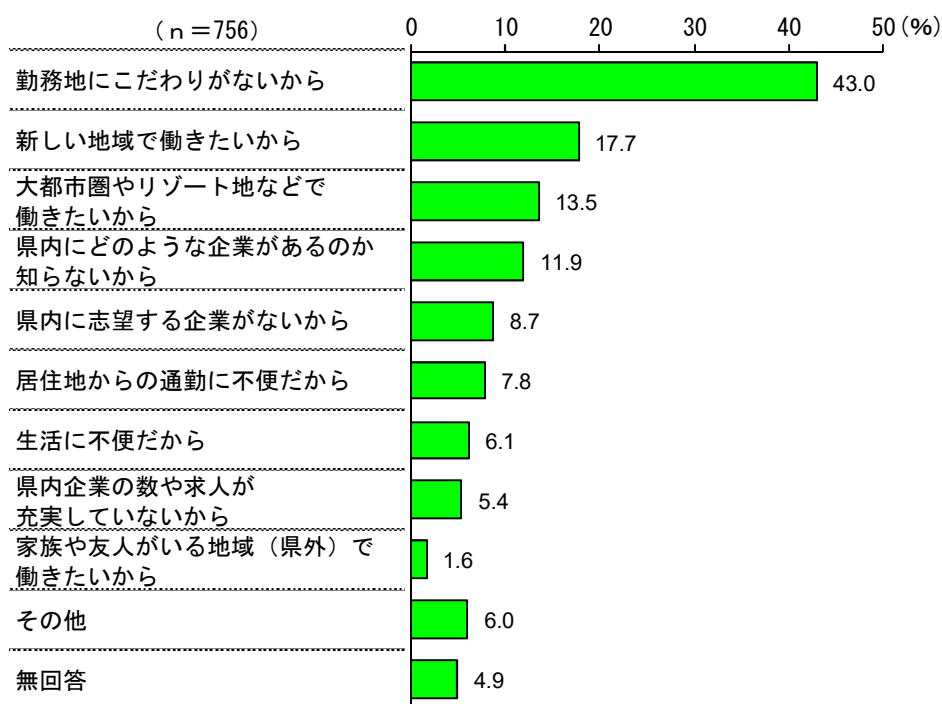
#### (4) 県内での勤務を希望しない理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」以外を回答した方について、千葉県内での勤務を希望しない理由は何ですか。(複数可)

##### ① 高校生

高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が43.0%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が17.7%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が13.5%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が11.9%となっている。

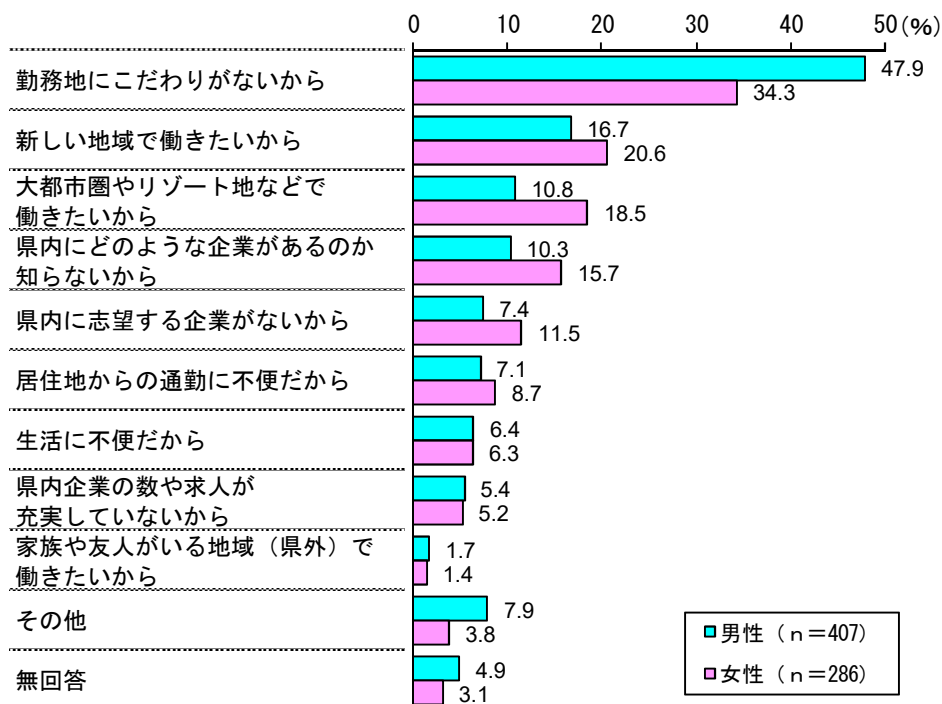
<図表 県内での勤務を希望しない理由－高校生>





性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（47.9%）が女性（34.3%）より13.6ポイント高くなっている。一方、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」では女性（18.5%）が男性（10.8%）より7.7ポイント、「県内にどのような企業があるのか知らないから」では女性（15.7%）が男性（10.3%）より5.4ポイント、それぞれ高くなっている。

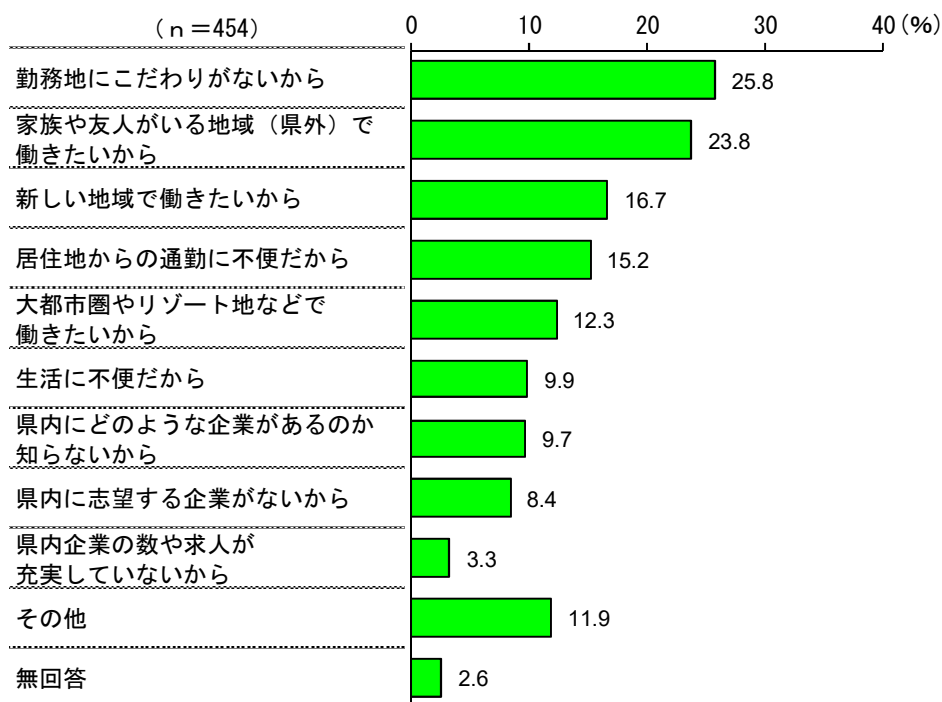
<図表 県内での勤務を希望しない理由—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

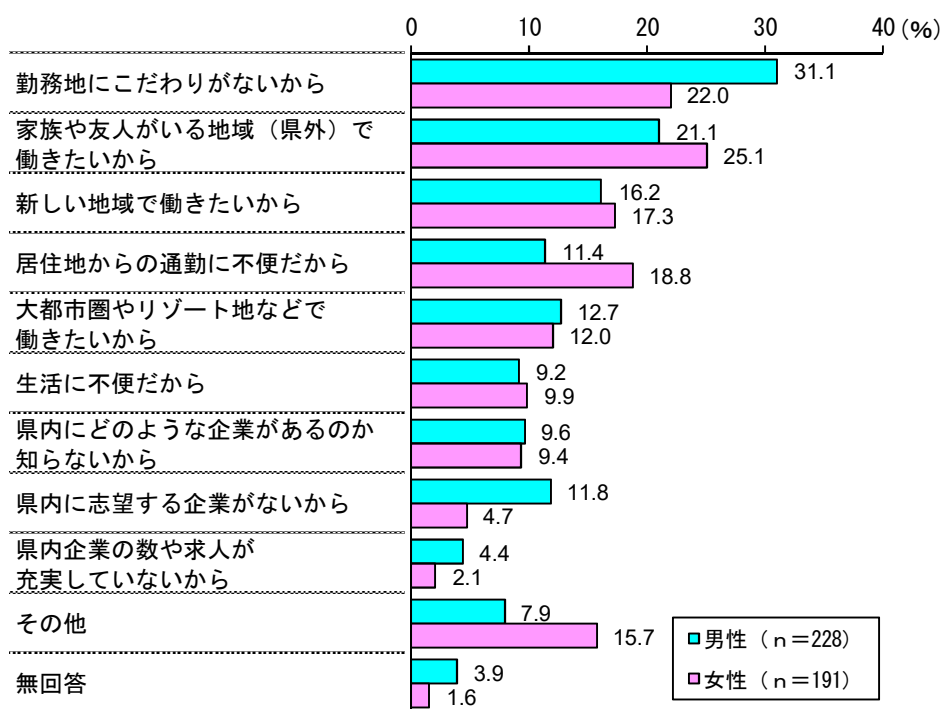
大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が25.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が23.8%、「新しい地域で働きたいから」が16.7%、「居住地からの通勤に不便だから」が15.2%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が12.3%となっている。

＜図表 県内での勤務を希望しない理由－大学生・短期大学生＞



性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（31.1%）が女性（22.0%）より 9.1 ポイント、「県内に志望する企業がないから」では男性（11.8%）が女性（4.7%）より 7.1 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「居住地からの通勤に不便だから」では女性（18.8%）が男性（11.4%）より 7.4 ポイント、「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」では女性（25.1%）が男性（21.1%）より 4.0 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由—大学生・短期大学生（性別）>



### 3. 将来の居住地の希望について

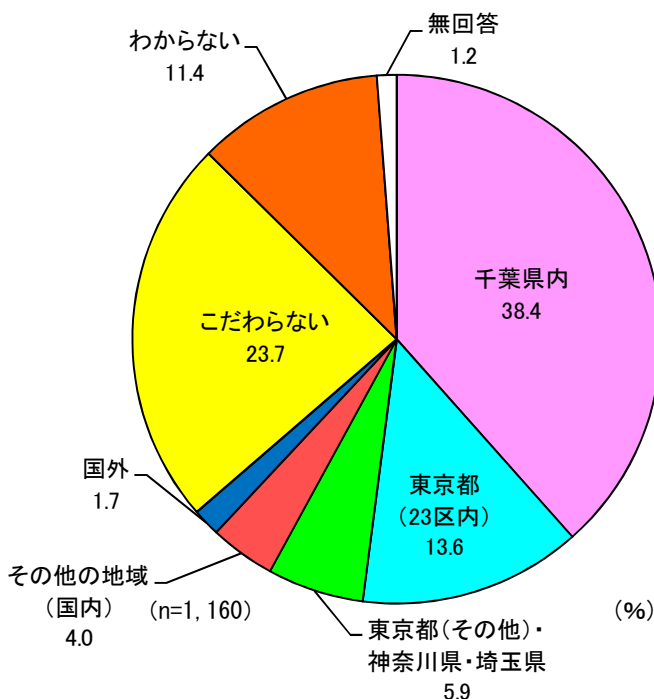
#### (1) 就職後の居住地の希望

問 あなたは、就職後、どこに住みたいですか。

##### ① 高校生

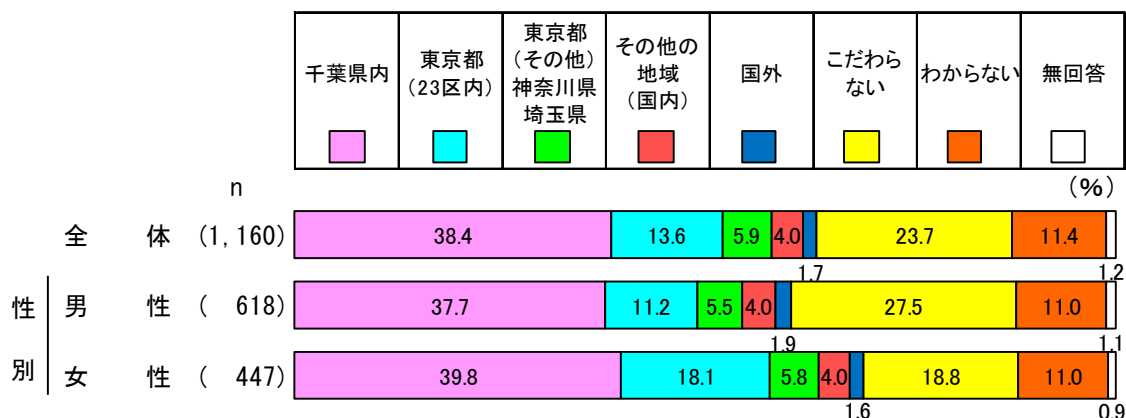
高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が38.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が13.6%となっている。また、「こだわらない」は28.1%、「わからない」は11.4%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望－高校生>



性別でみると、「東京都（23区内）」では女性（18.1%）が男性（11.2%）より6.9ポイント高くなっている。一方、「こだわらない」では男性（27.5%）が女性（18.8%）より8.7ポイント高くなっている。

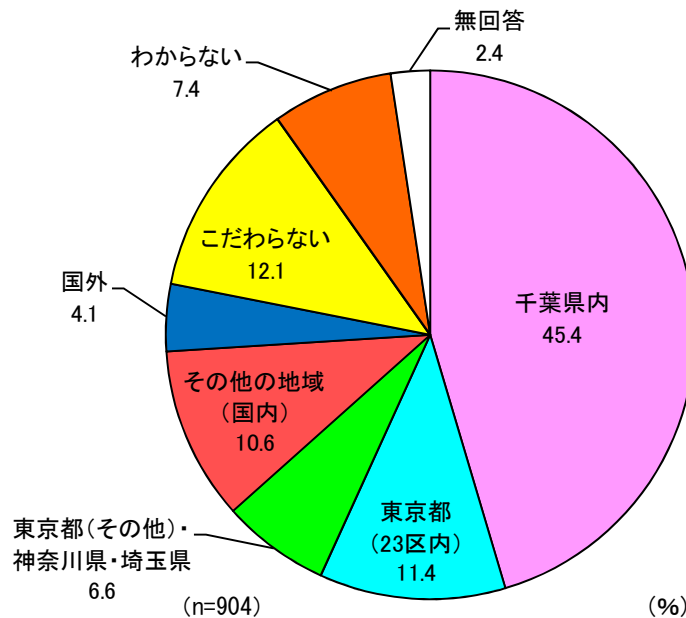
<図表 就職後の居住地の希望－高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

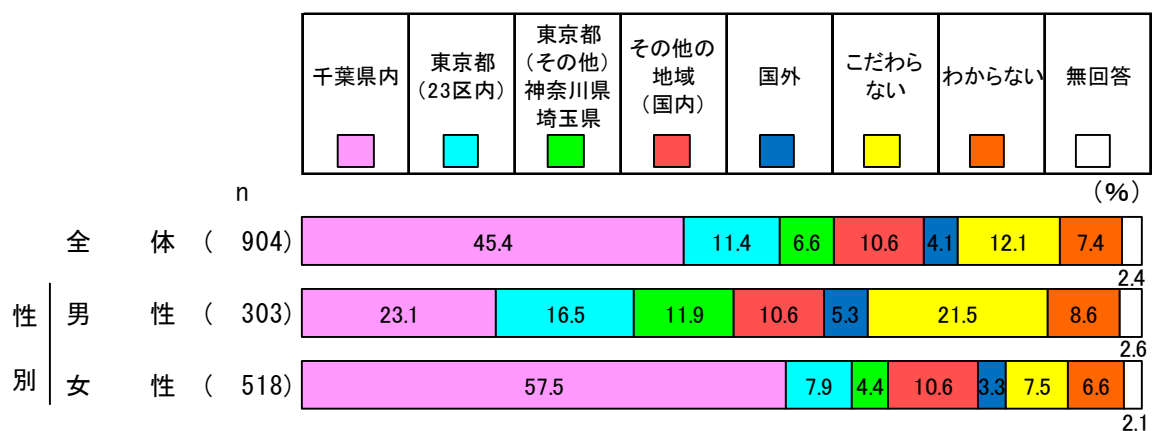
大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が45.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.4%となっている。また、「こだわらない」は12.1%、「わからない」は7.4%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「千葉県内」では女性（57.5%）が男性（23.1%）より34.4ポイント高くなっている。一方、「東京都（23区内）」では男性（16.5%）が女性（7.9%）より8.6ポイント、「東京都（その他）・神奈川県・埼玉県」では男性（11.9%）が女性（4.4%）より7.5ポイント、「こだわらない」では男性（21.5%）が女性（7.5%）より14.0ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生（性別）>



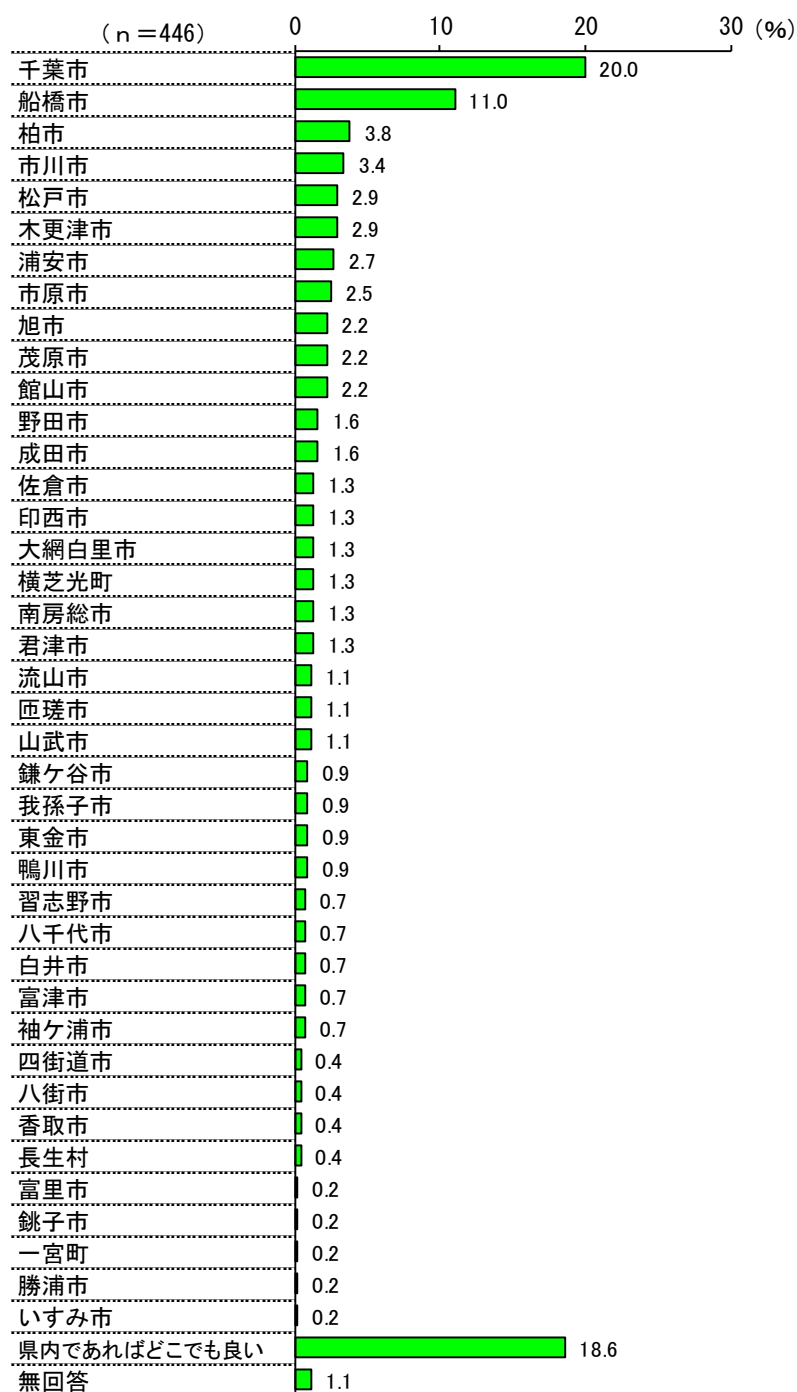
## (2) 県内で希望する居住地

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県内」と回答した方について、千葉県内で居住を希望する市町村はどこですか。

### ① 高校生

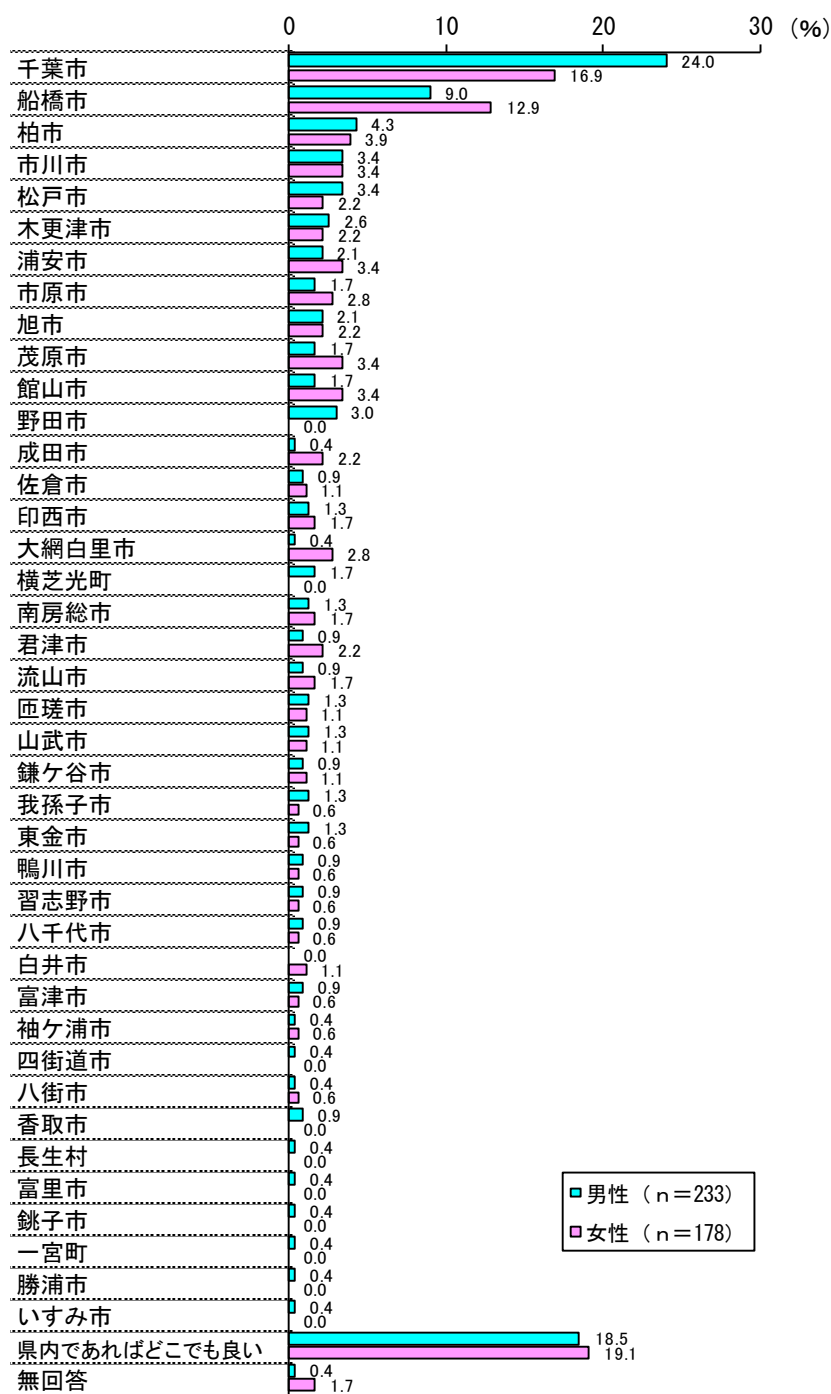
高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が20.0%で最も高く、次いで「船橋市」が11.0%、「柏市」が3.8%、「市川市」が3.4%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は18.6%となっている。

<図表 県内で希望する居住地—高校生>



性別でみると、「千葉市」では男性（24.0%）が女性（16.9%）より 7.1 ポイント高くなっている。一方、「船橋市」では女性（12.9%）が男性（9.0%）より 3.9 ポイント高くなっている。

<図表 県内で希望する居住地—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.1%で最も高く、次いで「船橋市」が11.2%、「成田市」が6.8%、「市原市」が4.1%、「佐倉市」が3.2%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は10.5%となっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生>





性別でみると、「千葉市」では男性（34.3%）が女性（21.8%）より 12.5 ポイント、「県内であればどこでもよい」では男性（15.7%）が女性（9.4%）より 6.3 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「船橋市」では女性（12.4%）が男性（2.9%）より 9.5 ポイント、「成田市」では女性（8.7%）が男性（1.4%）より 7.3 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生（性別）>



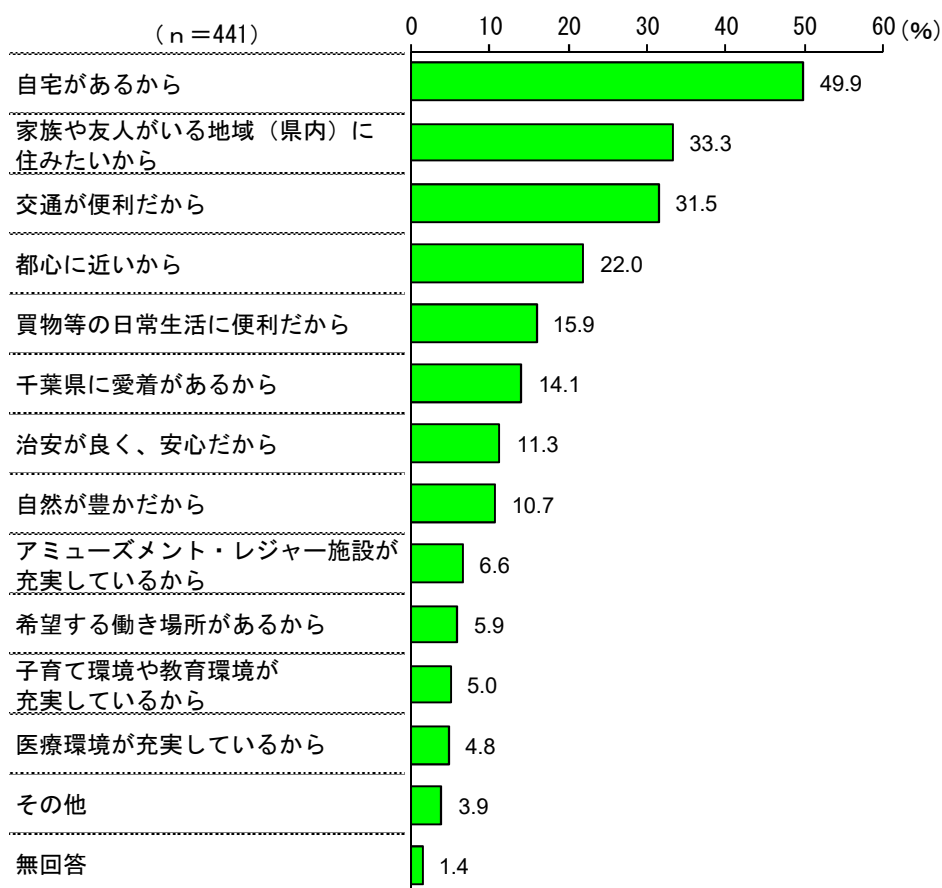
### (3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

問 県内で希望する居住地について、その地域を選ぶ理由は何ですか。(複数可)

#### ① 高校生

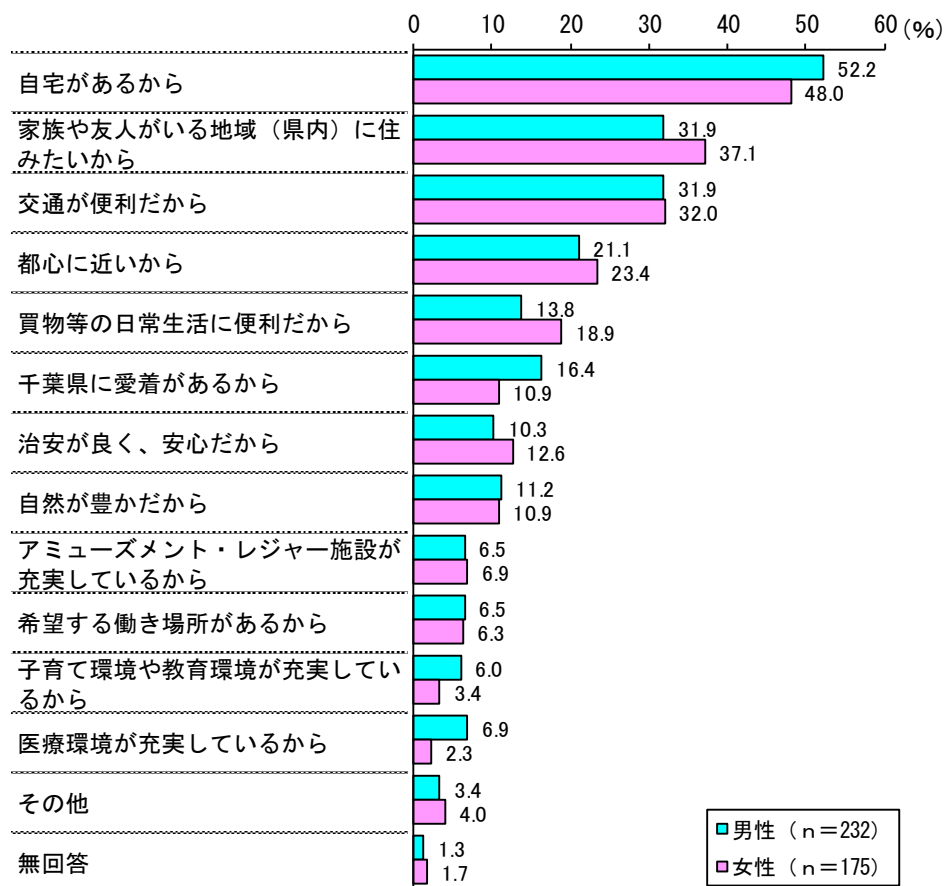
高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が49.9%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域(県内)に住みたいから」が33.3%、「交通が便利だから」が31.5%、「都心に近いから」が22.0%となっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由－高校生>



性別でみると、「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」では女性（37.1%）が男性（31.9%）より 5.2 ポイント、「買物等の日常生活に便利だから」では女性（18.9%）が男性（13.8%）より 5.1 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「千葉県に愛着があるから」では男性（16.4%）が女性（10.9%）より 5.5 ポイント、「医療環境が充実しているから」では男性（6.9%）が女性（2.3%）より 4.6 ポイント、「自宅があるから」では男性（52.2%）が女性（48.0%）より 4.2 ポイント、それぞれ高くなっている。

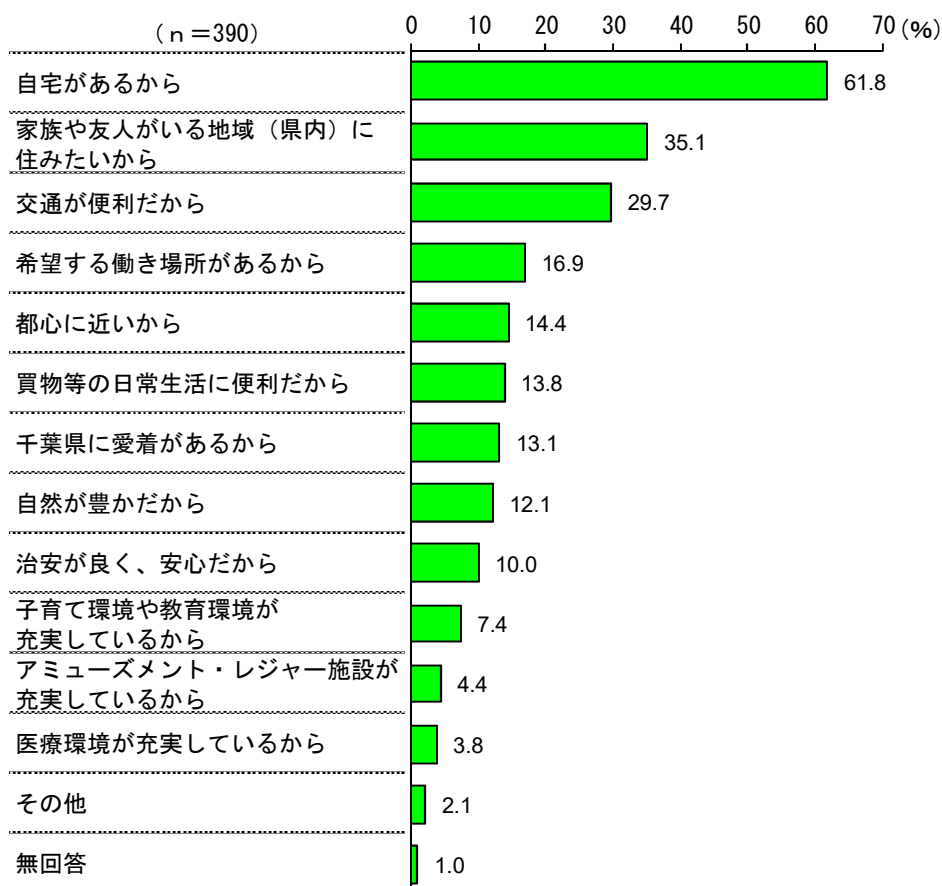
<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

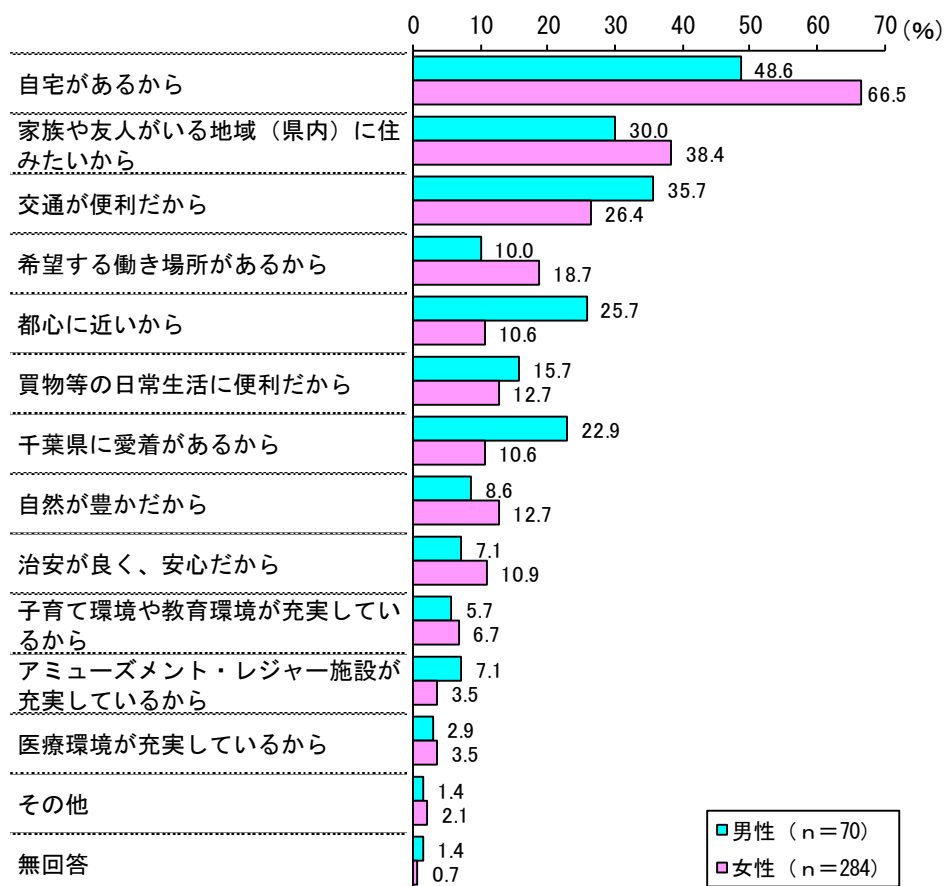
大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が61.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が35.1%、「交通が便利だから」が29.7%、「希望する働き場所があるから」が16.9%となっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「自宅があるから」では女性（66.5%）が男性（48.6%）より17.9ポイント、「希望する働き場所があるから」では女性（18.7%）が男性（10.0%）より8.7ポイント、「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」では女性（38.4%）が男性（30.0%）より8.4ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都心に近いから」では男性（25.7%）が女性（10.6%）より15.1ポイント、「千葉県に愛着があるから」では男性（22.9%）が女性（10.6%）より12.3ポイント、「交通が便利だから」では男性（35.7%）が女性（26.4%）より9.3ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—大学生・短期大学生（性別）>



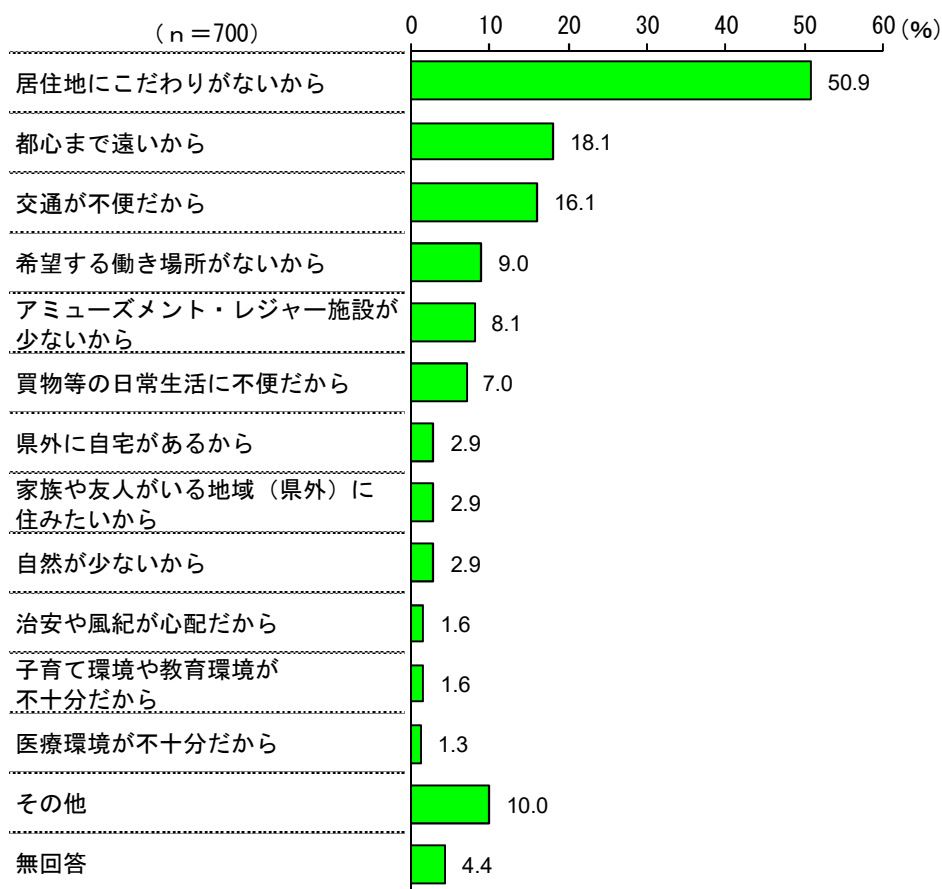
#### (4) 県内を居住地に選ばない理由

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県内」以外と回答した方について、就職後の居住地に千葉県を選ばない理由は何ですか。(複数可)

##### ① 高校生

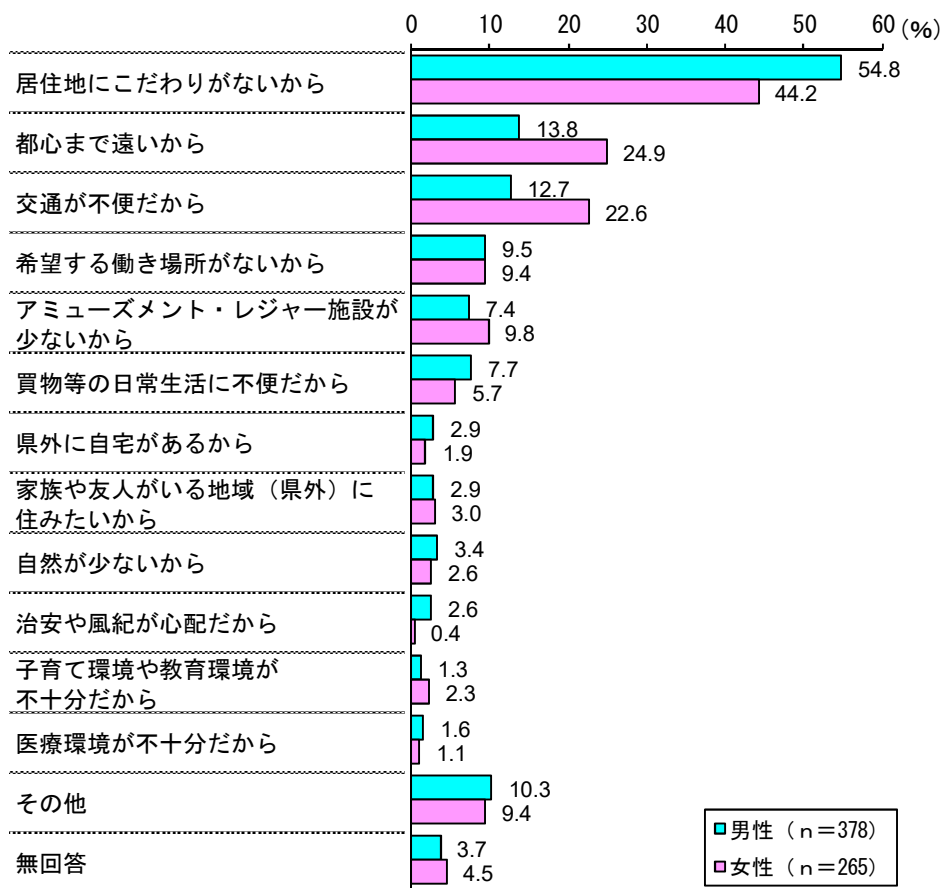
高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が50.9%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が18.1%、「交通が不便だから」が16.1%となっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由－高校生>



性別で見ると、「都心まで遠いから」では女性（24.9%）が男性（13.8%）より 11.1 ポイント、「交通が不便だから」では女性（22.6%）が男性（12.7%）より 9.9 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「居住地にこだわりがないから」では男性（54.8%）が女性（44.2%）より 10.6 ポイント高くなっている。

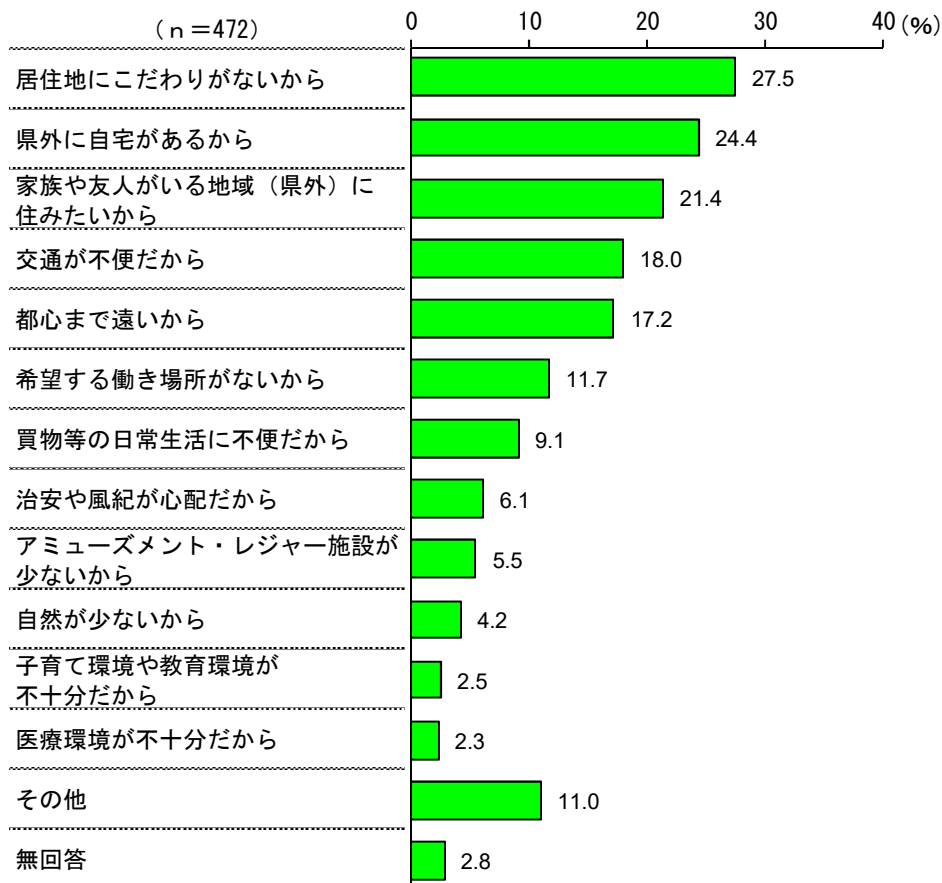
<図表 県内を居住地に選ばない理由－高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が27.5%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が24.4%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が21.4%、「交通が不便だから」が18.0%、「都心まで遠いから」が17.2%となっている。

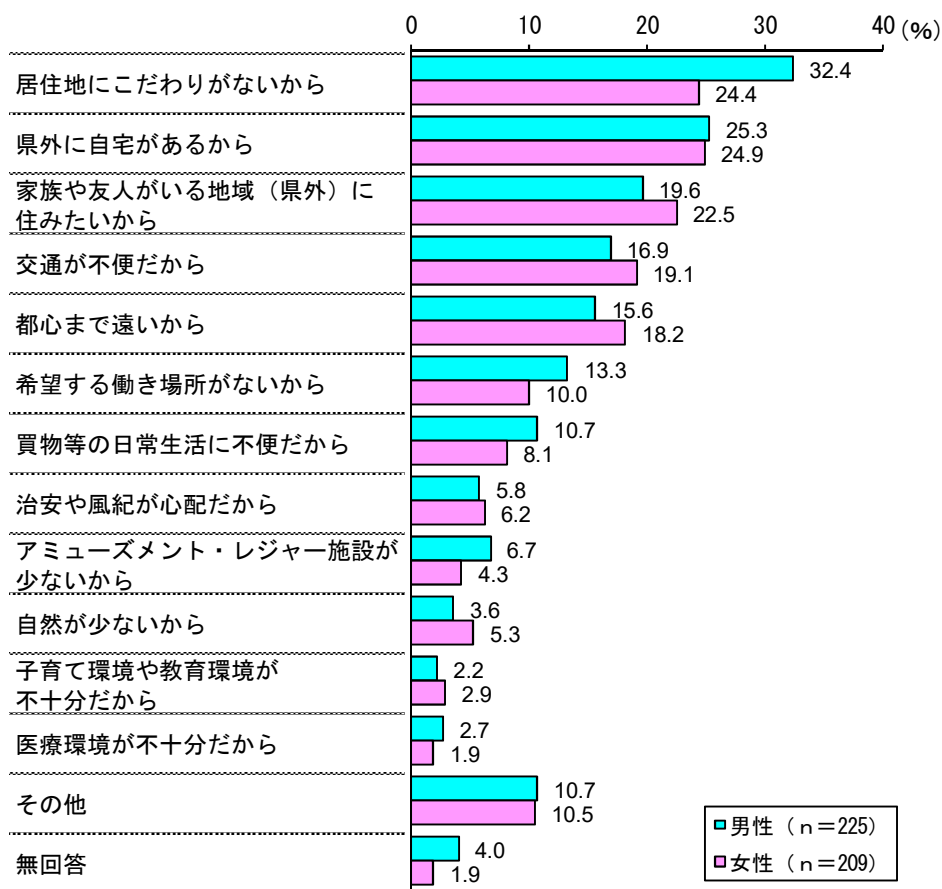
<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生>





性別で見ると、「居住地にこだわりがないから」では男性（32.4%）が女性（24.4%）より 8.0 ポイント高くなっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生（性別）>



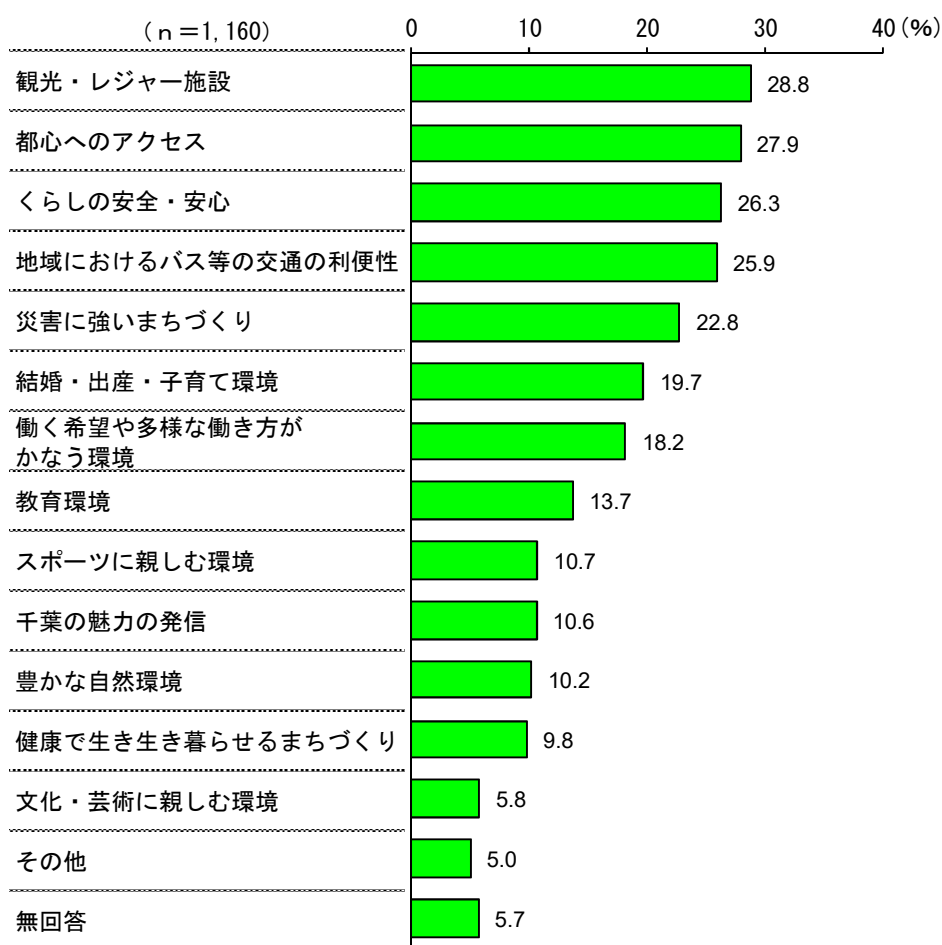
## (5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

問 千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要と思う点は、何だと思えますか。  
(3つまで)

### ① 高校生

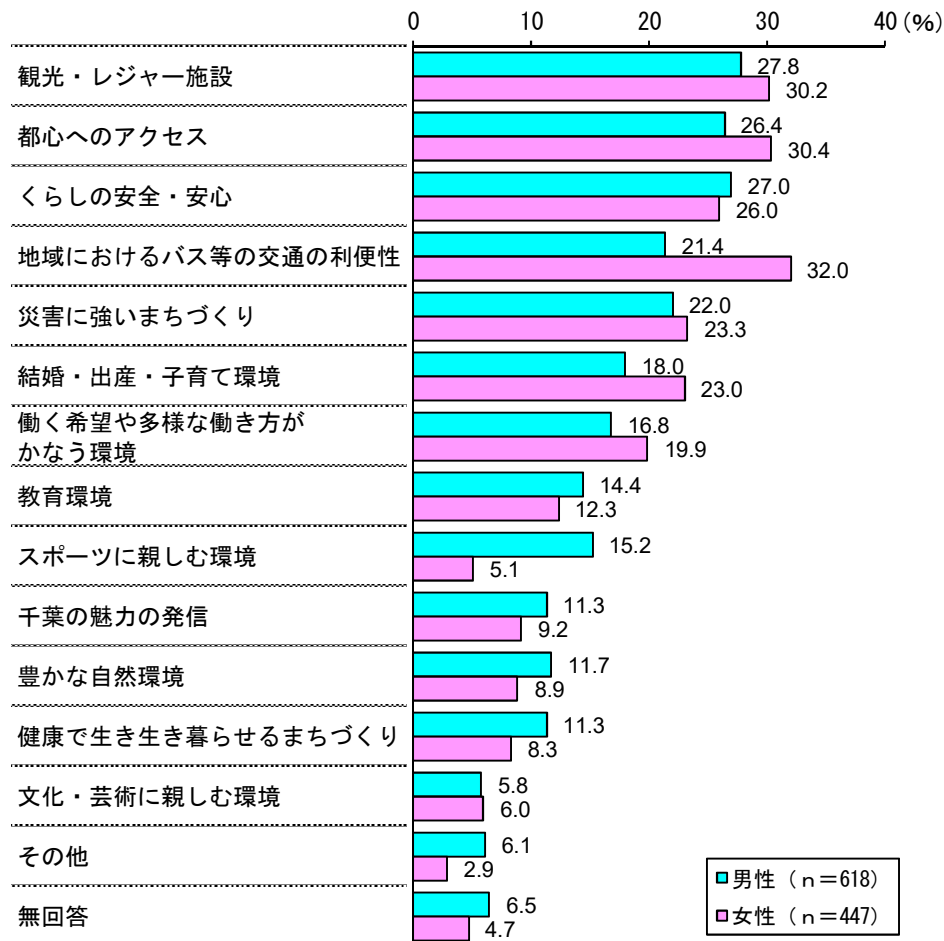
高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「観光・レジャー施設」が28.8%で最も高く、次いで「都心へのアクセス」が27.9%、「くらしの安全・安心」が26.3%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が25.9%、「災害に強いまちづくり」が22.8%となっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生>



性別でみると、「地域におけるバス等の交通の利便性」では女性（32.0%）が男性（21.4%）より10.6ポイント、「結婚・出産・子育て環境」では女性（23.0%）が男性（18.0%）より5.0ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「スポーツに親しむ環境」では男性（15.2%）が女性（5.1%）より10.1ポイント高くなっている。

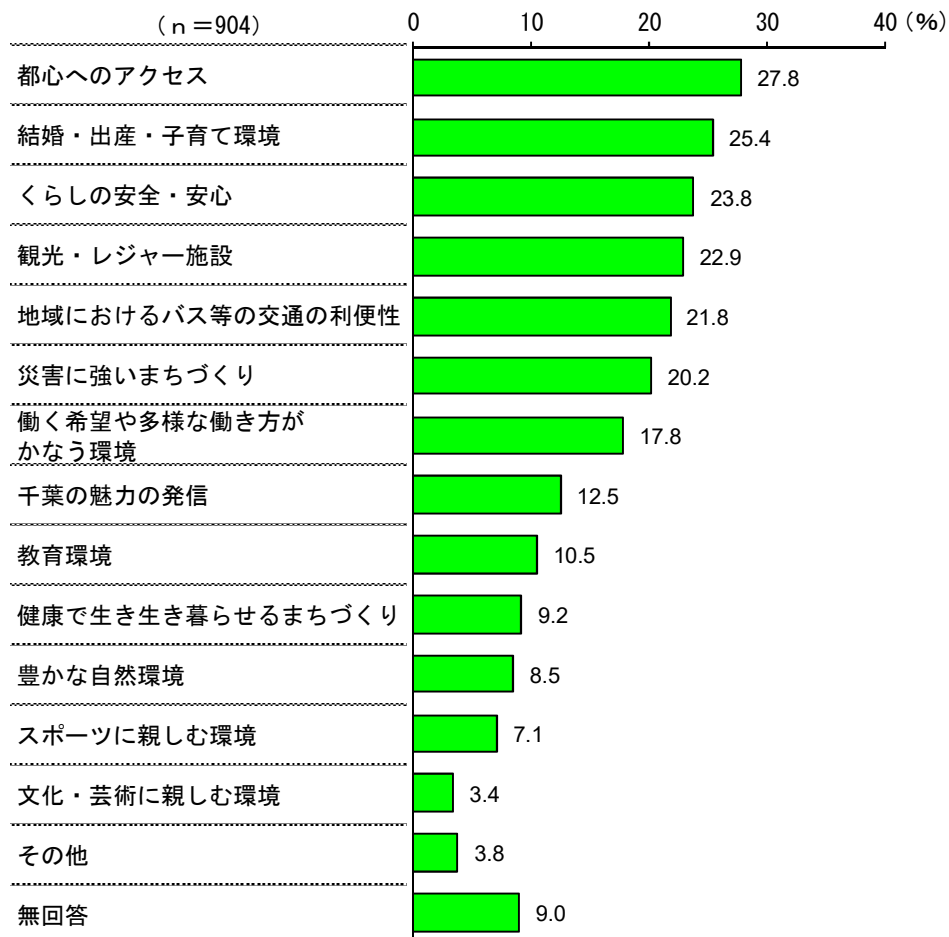
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生（性別）>



## ② 大学生・短期大学生

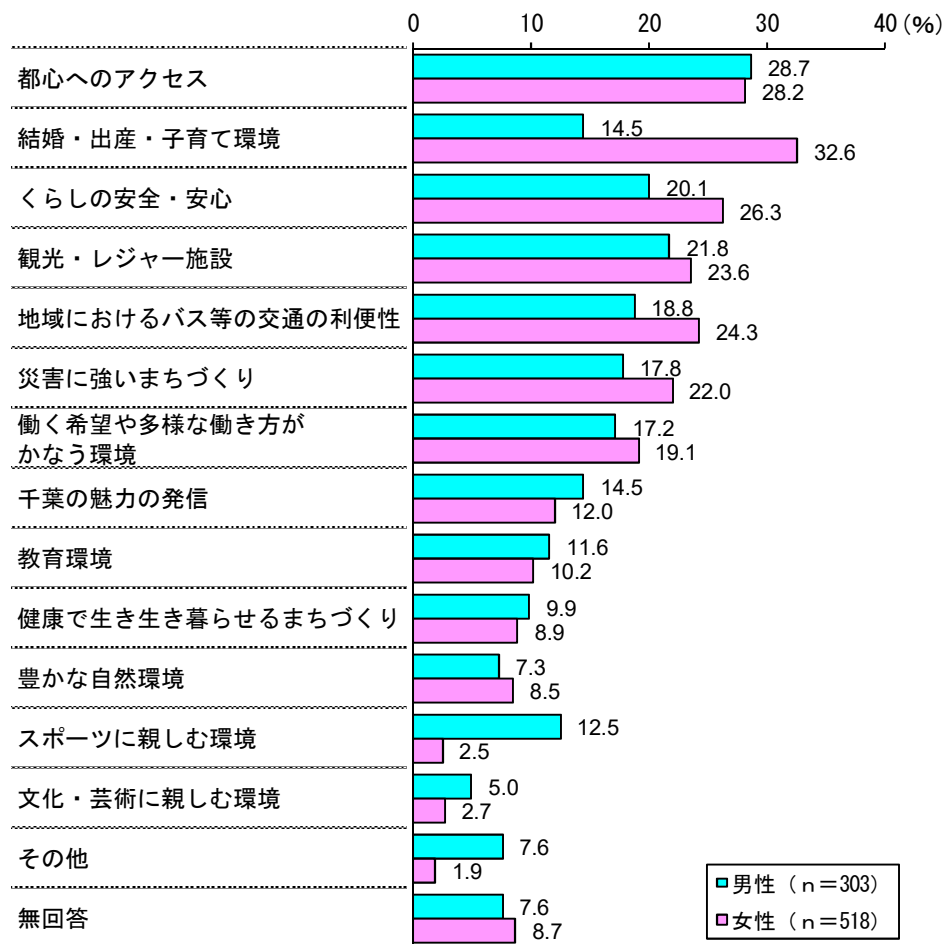
大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「都心へのアクセス」が27.8%で最も高く、次いで「結婚・出産・子育て環境」が25.4%、「くらしの安全・安心」が23.8%、「観光・レジャー施設」が22.9%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が21.8%、「災害に強いまちづくり」が20.2%となっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生>



性別でみると、「結婚・出産・子育て環境」では女性（32.6%）が男性（14.5%）より18.1ポイント、「くらしの安全・安心」では女性（26.3%）が男性（20.1%）より6.2ポイント、「地域におけるバス等の交通の利便性」では女性（24.3%）が男性（18.8%）より5.5ポイント、「災害に強いまちづくり」では女性（22.0%）が男性（17.8%）より4.2ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「スポーツに親しむ環境」では男性（12.5%）が女性（2.5%）より10.0ポイント高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（性別）>

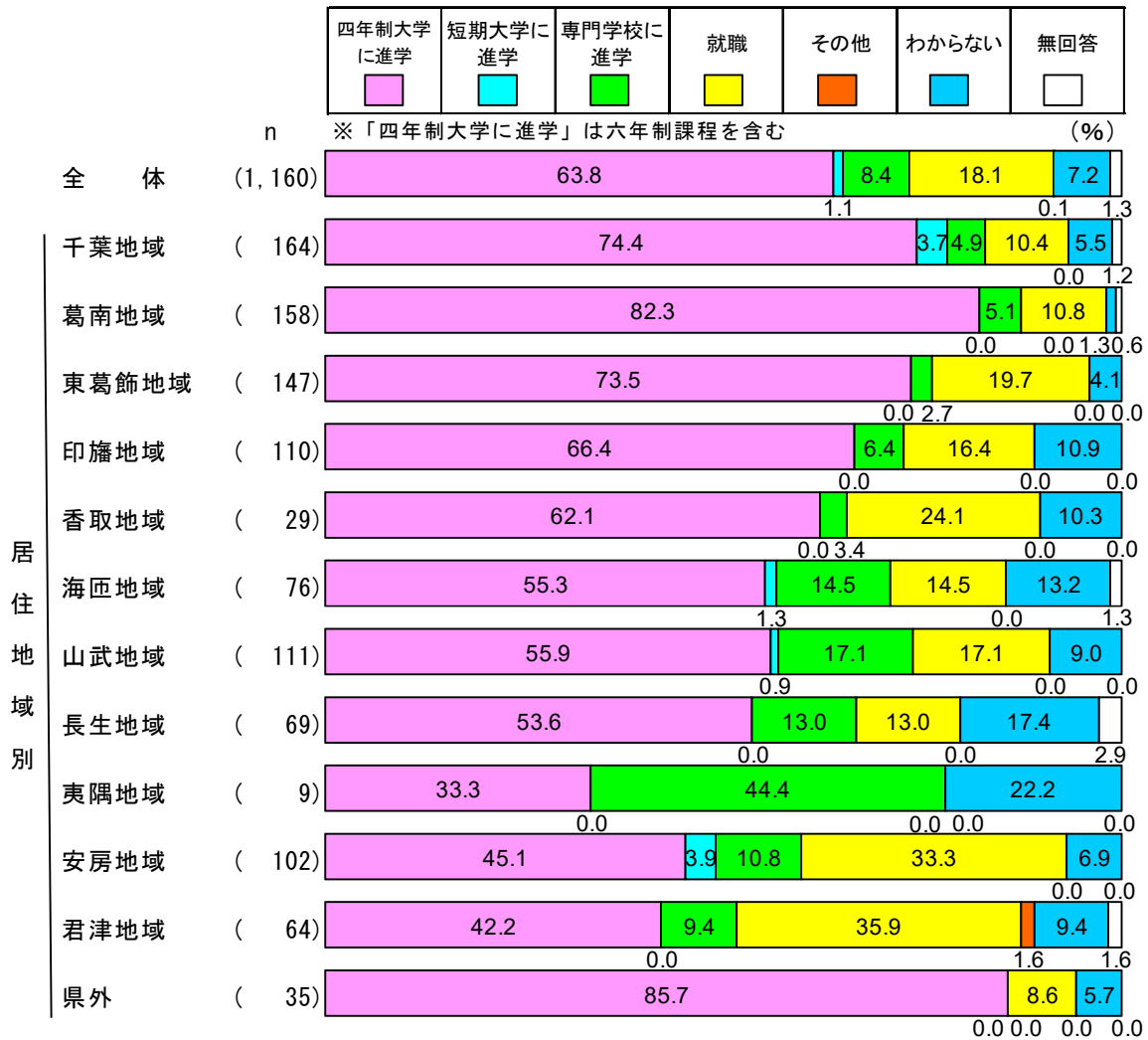


#### 4. 居住地域・出身地域別分析

##### (1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望を居住地域別でみると、「四年制大学に進学」は県外で85.7%、葛南地域で82.3%、千葉地域で74.4%、東葛飾地域で73.5%と高くなっている。「専門学校に進学」は山武地域で17.1%、海匝地域で14.5%と高くなっている。「就職」は君津地域で35.9%、安房地域で33.3と高くなっている。

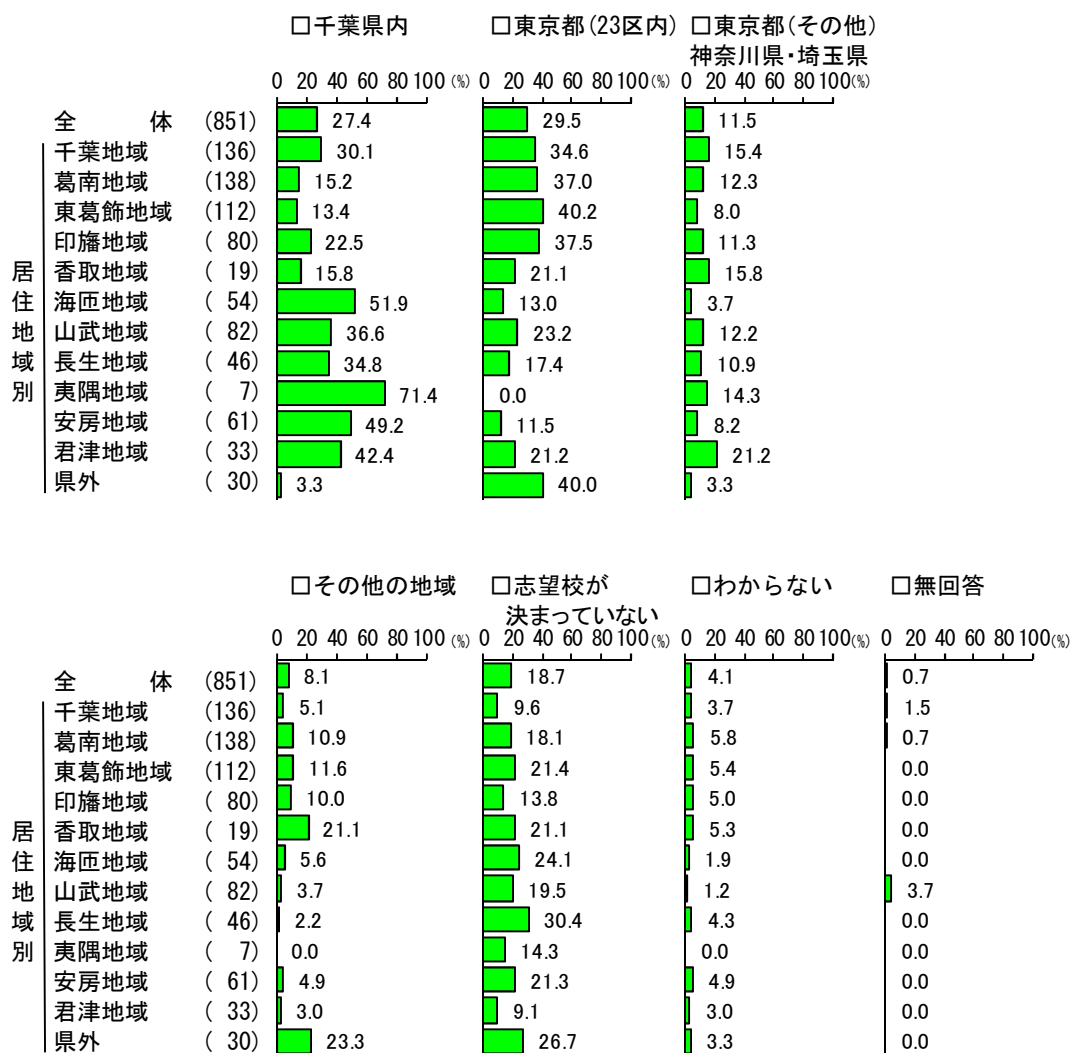
<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望—高校生（居住地域別）>



## (2) 高校生の第一志望の学校の所在地

高校生の第一志望の学校の所在地を居住地域別でみると、「千葉県内」は海匝地域で 51.9%、安房地域で 49.2%、君津地域で 42.4%と高くなっている。「東京都(23区内)」は東葛飾地域で 40.2%、県外で 40.0%と高くなっている。また、「志望校が決まっていない」は長生地域で 30.4%と高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生（居住地域別）>



### (3) 高校生の就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「医療」は葛南地域、東葛飾地域、安房地域の3地域で第1位となっている。「IT関係、ソフトウェア」は海匝地域、山武地域、夷隅地域の3地域で第1位となっている。「教育、保育」は千葉地域、県外の2地域で第1位となっている。「官公庁・公社・団体」は印旛地域、香取地域、長生地域、君津地域の4地域で第1位となっている。

<図表 就職を希望している業界－高校生（居住地域別・上位5業界）>

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全 体		1,160	医療 (9.4)	IT関係、ソフトウェア (8.7)	教育、保育 (7.0)	官公庁・公社・団体 (6.0)	学術研究、専門・技術サービス (4.6)	
居 住 地 域 別	千葉地域	164	教育、保育 (14.0)	医療 (11.0)	金融、保険、不動産 (6.1)	官公庁・公社・団体 (5.5)	IT関係、ソフトウェア／マスコミ、出版、印刷 (4.3)	
	葛南地域	158	医療 (9.5)	IT関係、ソフトウェア／金融、保険、不動産 (7.0)		製造／学術研究、専門・技術サービス (6.3)		
	東葛飾地域	147	医療 (11.6)	IT関係、ソフトウェア (10.2)	学術研究、専門・技術サービス (8.2)	製造 (6.1)	食品、農林、水産／金融、保険、不動産／教育、保育 (4.8)	
	印旛地域	110	官公庁・公社・団体 (9.1)	学術研究、専門・技術サービス／教育、保育 (7.3)		IT関係、ソフトウェア／医療 (5.5)		
	香取地域	29	官公庁・公社・団体 (20.7)	IT関係、ソフトウェア／教育、保育 (6.9)		金融、保険、不動産／福祉 (3.4)		
	海匝地域	76	IT関係、ソフトウェア (15.8)	医療 (14.5)	教育、保育 (10.5)	学術研究、専門・技術サービス (6.6)	福祉／官公庁・公社・団体 (5.3)	
	山武地域	111	IT関係、ソフトウェア (18.9)	医療 (9.0)	官公庁・公社・団体 (7.2)	教育、保育 (5.4)	金融、保険、不動産／福祉 (4.5)	
	長生地域	69	官公庁・公社・団体 (11.6)	IT関係、ソフトウェア (8.7)	医療 (7.2)	製造／金融、保険、不動産／教育、保育／福祉 (4.3)		
	夷隅地域	9	IT関係、ソフトウェア (44.4)	学術研究、専門・技術サービス／販売／教育、保育 (11.1)				
	安房地域	102	医療 (13.7)	IT関係、ソフトウェア／教育、保育 (6.9)		販売 (5.9)	食品、農林、水産 (4.9)	
	君津地域	64	官公庁・公社・団体 (9.4)	IT関係、ソフトウェア／医療 (6.3)		製造／金融、保険、不動産 (4.7)		
	県外	35	教育、保育 (14.3)	金融、保険、不動産 (11.4)	製造／マスコミ、出版、印刷 (5.7)		鉄道、航空、運輸、物流／学術研究、専門・技術サービス／医療／官公庁・公社・団体 (2.9)	

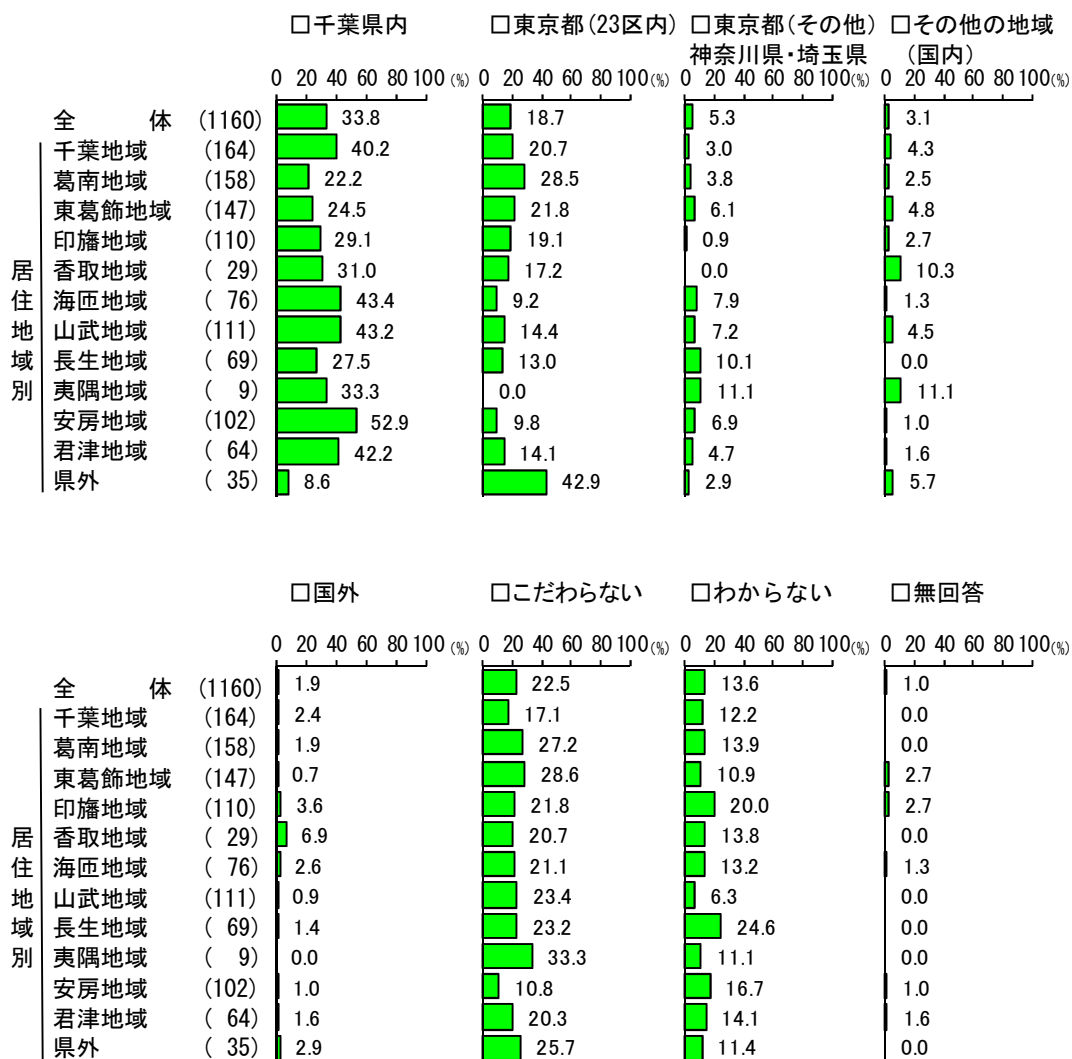
※「その他」「こだわらない」「無回答」は除く



#### (4) 高校生の将来希望する勤務地

高校生の将来希望する勤務地を居住地域別でみると、「千葉県内」は安房地域で 52.9%、海匝地域で 43.4%、山武地域で 43.2%、君津地域で 42.2%、千葉地域で 40.2%と高くなっている。「東京都 (23 区内)」は県外で 42.9%、葛南地域で 28.5%と高くなっている。

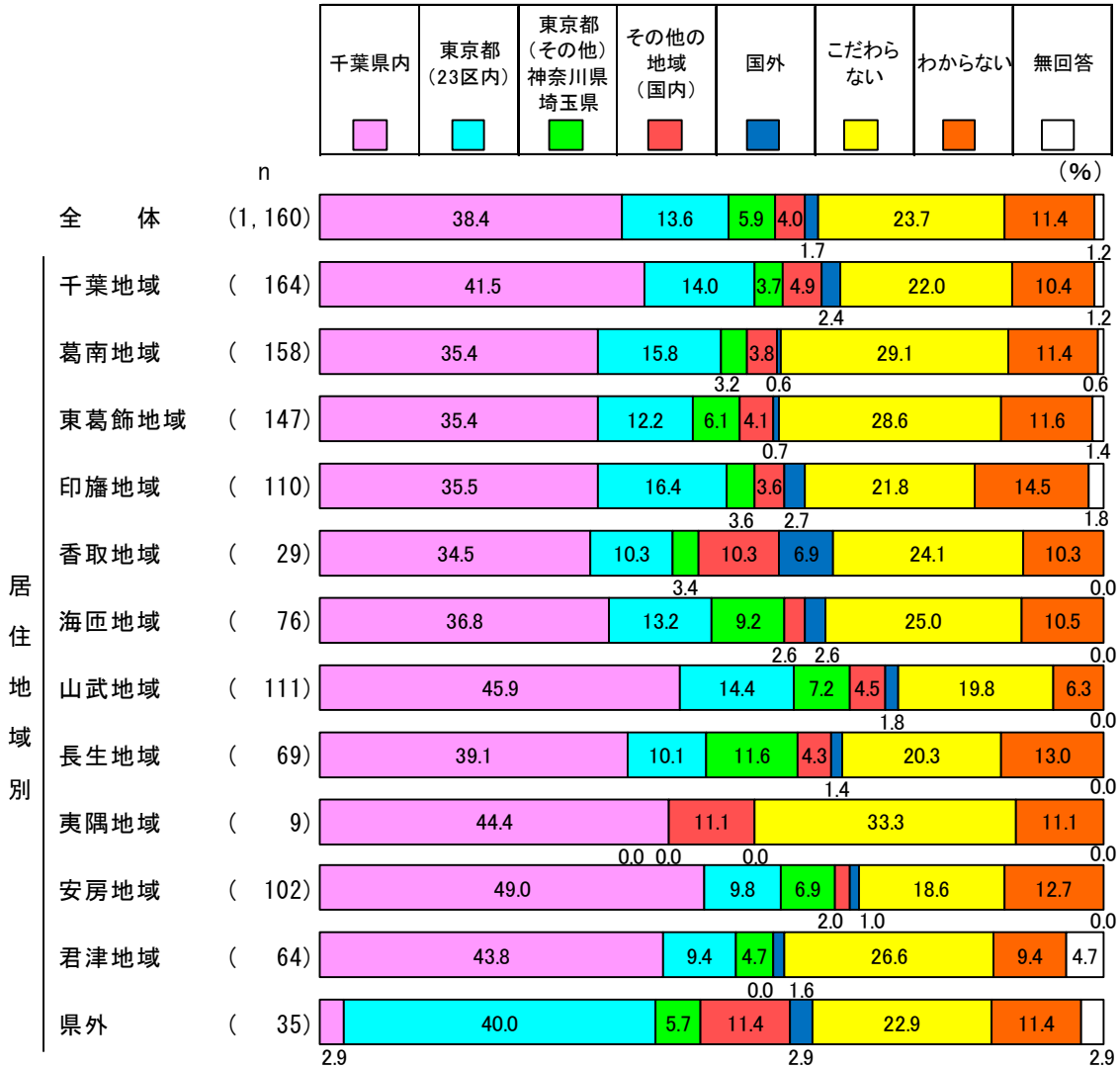
<図表 将来希望する勤務地—高校生 (居住地域別) >



### (5) 高校生の就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望を居住地域別でみると、「千葉県内」は安房地域で49.0%、山武地域で45.9%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で40.0%と高くなっている。また、「こだわらない」は葛南地域で29.1%、東葛飾地域で28.6%と高くなっている。

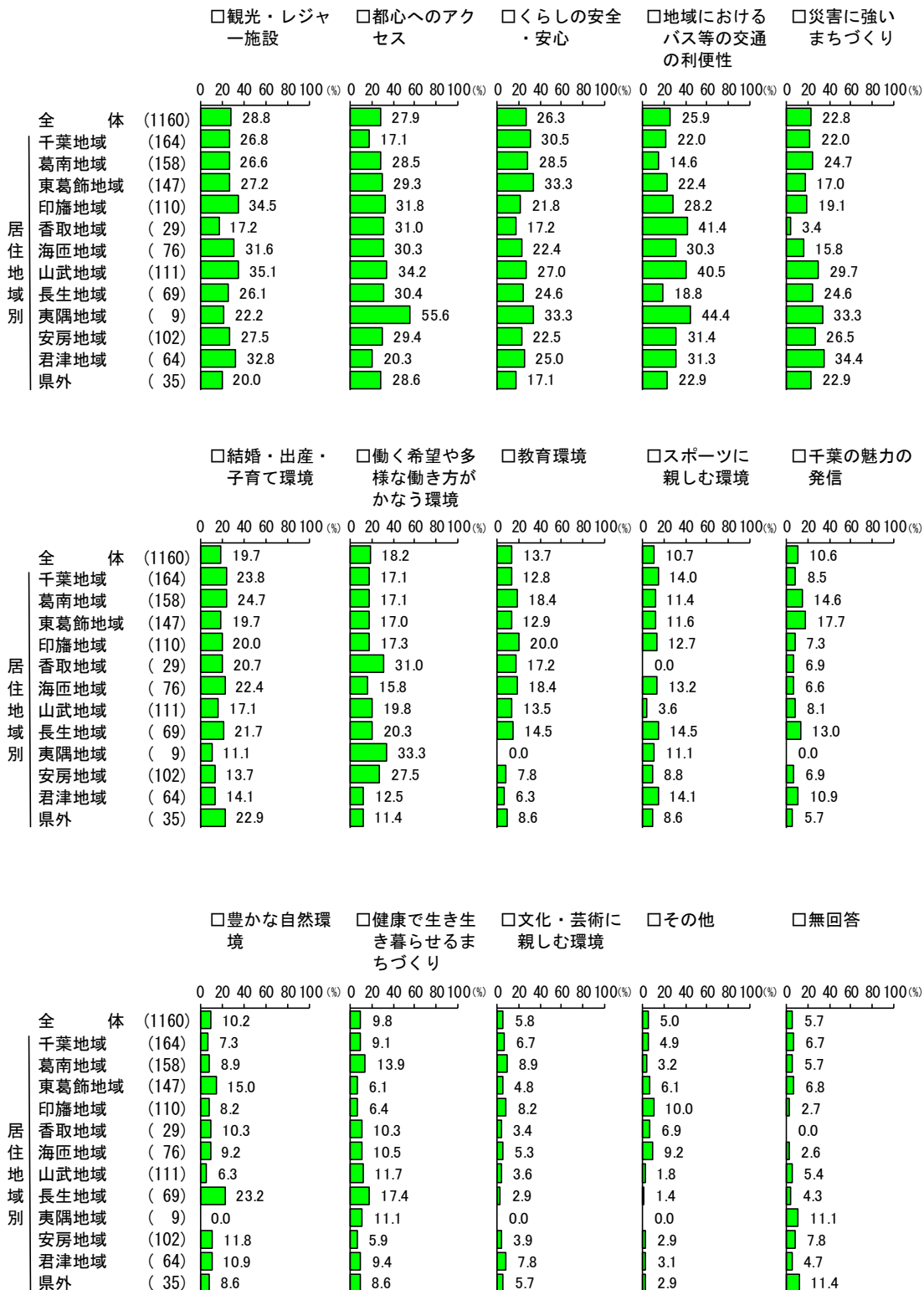
<図表 就職後の居住地の希望—高校生(居住地域別)>



## (6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別でみると、「くらしの安全・安心」は東葛飾地域で33.3%と高くなっている。「地域におけるバス等の交通の利便性」は香取地域で41.4%、山武地域で40.5%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は君津地域で34.4%と高くなっている。「働く希望や多様な働き方がかなう環境」は香取地域で31.0%、安房地域で27.5%と高くなっている。「豊かな自然環境」は長生地域で23.2%と高くなっている。

＜図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生（居住地域別）＞



### (7) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界

大学生・短期大学生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「教育、保育」は山武地域、安房地域を除く10地域で第1位となっている。「医療」は山武地域で第1位となっている。

<図表 就職を希望している業界－大学生・短期大学生（居住地域別・上位5業界）>

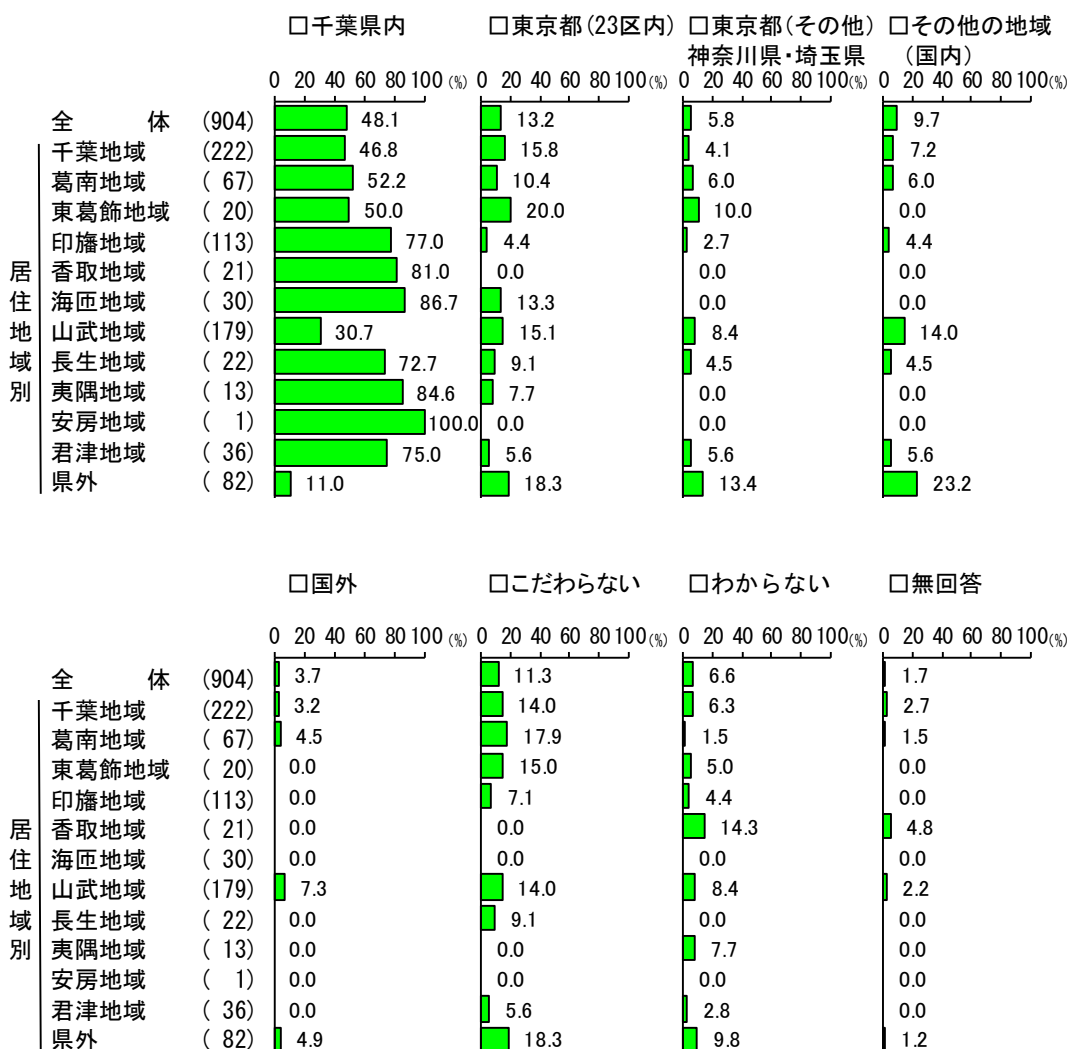
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全 体		904	教育、保育 (42.1)	医療 (13.8)	食品、農林、水産/ 官公庁・公社・団体 (4.2)	IT関係、ソフトウェア (4.1)		
居 住 地 域 別	千葉地域	222	教育、保育 (34.2)	医療 (15.3)	学術研究、専門・ 技術サービス (5.4)	官公庁・公社・団体 (5.0)	食品、農林、水産 (4.5)	
	葛南地域	67	教育、保育 (37.3)	医療 (13.4)	IT関係、ソフトウェア (9.0)	製造/ 官公庁・公社・団体 (7.5)		
	東葛飾地域	20	教育、保育 (30.0)	IT関係、ソフトウェア (20.0)	製造 (10.0)	食品、農林、水産/ 建設/販売/医療/ 官公庁・公社・団体 (5.0)		
	印旛地域	113	教育、保育 (73.5)	医療 (7.1)	食品、農林、水産 (3.5)	官公庁・公社・団体 (2.7)	学術研究、専門・ 技術サービス (1.8)	
	香取地域	21	教育、保育 (85.7)	IT関係、ソフトウェア/医療 (4.8)				
	海匝地域	30	教育、保育 (63.3)	医療 (13.3)	食品、農林、水産 (6.7)	IT関係、ソフトウェア/マスコミ、出版、 印刷/鉄道、航空、運輸、物流/ 官公庁・公社・団体 (3.3)		
	山武地域	179	医療 (22.9)	教育、保育 (21.2)	食品、農林、水産 (6.1)	官公庁・公社・団体 (5.0)	金融、保険、 不動産/販売 (4.5)	
	長生地域	22	教育、保育 (63.6)	医療 (9.1)	製造/マスコミ、出版、印刷/アミューズメント、レジャー (4.5)			
	夷隅地域	13	教育、保育 (76.9)	IT関係、ソフトウェア/福祉 (7.7)				
	安房地域	1						
	君津地域	36	教育、保育 (63.9)	医療/福祉 (5.6)		製造/IT関係、ソフトウェア/鉄道、航空、運輸、 物流/宿泊、飲食サービス/ アミューズメント、レジャー/官公庁・公社・団体 (2.8)		
県外	82	教育、保育 (28.0)	医療 (12.2)	食品、農林、水産/ IT関係、ソフトウェア (7.3)		建設/ 官公庁・公社・団体 (6.1)		

※「その他」「こだわらない」「無回答」は除く

### (8) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地

大学生・短期大学生の将来希望する勤務地を居住地域別でみると、「千葉県」は海匝地域で86.7%、印旛地域で77.0%、君津地域で75.0%と高くなっている。

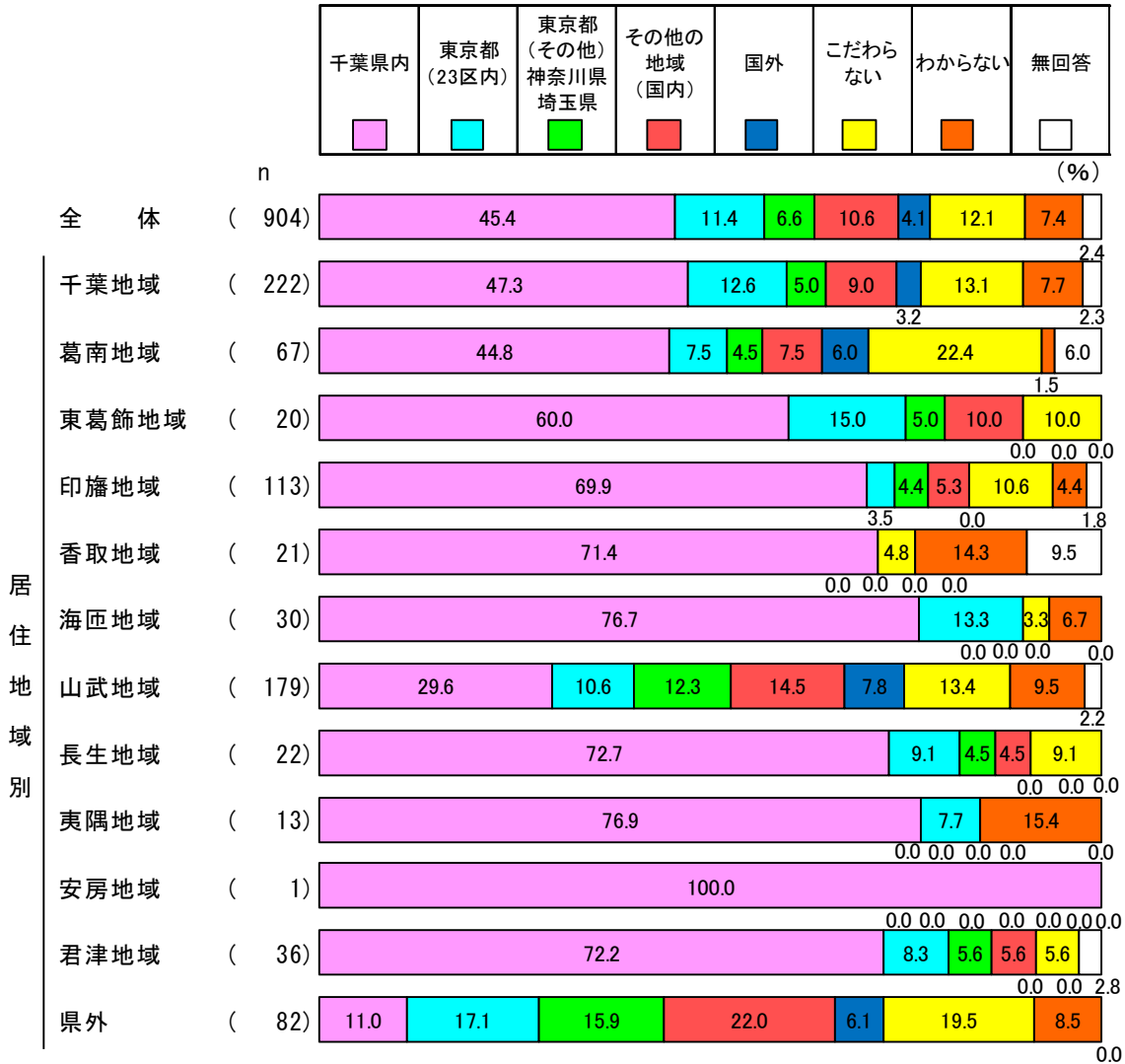
<図表 将来希望する勤務地—大学生・短期大学生（居住地域別）>



(9) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望を出身地域別でみると、「千葉県内」は海匝地域で76.7%、君津地域で72.2%、印旛地域で69.9%と高くなっている。「こだわらない」は葛南地域で22.4%、県外で19.5%と高くなっている。

<図表 就職後の居住地の希望－大学生・短期大学生（居住地域別）>



(10) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別で見ると、「都心へのアクセス」は山武地域で 41.3%、海匝地域で 40.0%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は葛南地域で 32.8%、県外で 31.7%と高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（居住地域別）>



大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを出身地別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」は県内出身者（31.0%）が県外出身者（18.6%）より12.4ポイント、「観光・レジャー施設」は県内出身者（26.8%）が県外出身者（18.0%）より、8.8ポイント、「地域におけるバス等の交通の利便性」は県内出身者（24.6%）が県外出身者（19.2%）より5.4ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都心へのアクセス」は県外出身者（33.3%）が県内出身者（25.3%）より8.0ポイント、「千葉の魅力の発信」は県外出身者（15.9%）が県内出身者（10.8%）より5.1ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生（出身地別）>

